



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 3 月 16 日

調査者名: 白田 貴史

要請番号(JL 527 - 11 - A - 06)

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ナミビア	職種 村落開発普及員 (コード 1503)	◎ 新規 ○ 交替 代目	◎ 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1	23 / 3	年 月 から
	職種(英) Rural Community Development			2	23 / 4	
指導科目(英)	3	/				

開発課題 地域経済活動の促進

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 青少年スポーツ文化省 (受入機関名)(英語) Ministry of Youth, National Service, Sport & Culture
	2) 配属先名 (日本語) ウサコス多目的青年センター (英語) Usakos Multi-Purpose Youth Resource Centre
	3) 任地 エロンゴ州ウサコス 首都(ヴイントフック)から 北西 方向 210 Km 主要都市(ウイントフック)までの交通手段及び所要時間(車 で約 2.0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ウサコス多目的青少年センターは、特に学校中途退学・失業職・非雇用の若者を対象に、啓発・職業訓練を通じて社会経済分野への参加促進を支援。経済・社会サービスへのアクセス、就労機会改善、中小企業家育成のためのプログラム開発を主要事業として各種啓発・訓練コース、セミナー、ワークショップ等を企画・開催・運営。年間予算額US\$43,000程度。職員数16名、JOCV(村落開発普及員・養殖の2名)の派遣あり

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 失業率の高い同国において、特に将来の同国社会経済を担ってゆく若者などによる中小ビジネス起業・運営のためのノウハウ開発支援が求められているが、地場産業の開発育成が模索検討される中で、活動地域での豊富な地下水による「淡水魚養殖」が可能性のひとつとして発案され、現在二か所の町(ウイス、ウサコス)で養殖プロジェクトを計画している。ウイス地域では現任養殖隊員が小規模養殖プロジェクトを立ち上げ、大使館からの援助で生簀養殖施設の設置、資機材の提供が行われ養殖を始められる段階に達した。しかし、同隊員任期が2010年9月に終了し、技術定着という面では更なる協力の必要性があるところボランティアの要請に至った。	
	2) 期待される具体的業務内容 1. 淡水魚養殖計画の実施サイト、養殖施設の必要機能・仕様と設置、必要資機材、当面のプロジェクト規模、必要予算額等に関する助言・提案 2. 同プロジェクト運営に向けた総合的協力。将来的な展望として養殖復興を目的に淡水魚養殖普及、種苗生産技術指導を行う。(非雇用の若者や農家を対象に養殖ワークショップやセミナーの企画・開催) 3. ティラピアの基本的な養殖技術指導。 4. 配属先は多種多様なイベント企画・運営を行う。同僚とともにこれらのイベントの企画・運営作業も活動の一環である。浅くとも広範なノウハウと共に、現地で調達可能な資機材を有効活用する創意工夫が求められる。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 PC、プリンター、コピー機など事務機器	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 地域青年18~40歳	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () ()

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)	
	・教諭免許 () ・性別 () 性別理由: ・学歴 (大卒) () 学歴理由: 幅広い企画運営知識が求められる ・経歴 (実務経歴) (3年以上) 経歴理由: 養殖に関する幅広い知識が求められるため 理由: 理由:	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ◎無 ○車輛 ○単車 ○自転車			×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(乾燥高原サバンナ気候) 気温(10~40℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
----------	---

平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄

受験番号



長期(●JV ○日青 ○SV ○ESV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

記入日:平成 23 年 1 月 5 日

要請番号(JL 545 - 11 - A - 05)

調査者名: 佐藤 宏美

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ウガンダ	職種 村落開発普及員 (コード 1503) 指導科目	○新規 ●交替 3 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 3
	職種(英) Rural Community Development 指導科目(英)			2	23 / 4
				3	24 / 1
開発課題 農業近代化促進					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 地方自治省 (受入機関名)(英語) Ministry of Local Government				
	2) 配属先名 (日本語) マシディ県庁 生産局 (英語) Masindi District Local Government, Production Office				
	3) 任地 マシディ県 首都(カンパラ)から 北西 方向 217 Km 主要都市(マシディ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.3 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) マシディ県はウガンダ西方に位置する県であり、スーダンとの交易の中継地として期待されているが、あまり開発は進んでいない。近年湿地帯を中心に米作の試験栽培が始まっている。人口約50万人。主要な民族はニョロ族。2009年から県内にネリカ米普及のため村落開発普及員隊員が合計2名派遣されている。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ウガンダでは、サブサハラアフリカ諸国の中でも米の栽培が急速に拡大した国の一つである。CARD(アフリカ稲作振興のための共同体)もサブサハラアフリカの米生産を2017年までに倍増させることを目標に掲げており、一層の稲作普及が求められている。JICAは2008年より「米振興プログラム」を開始し、専門家と協力しながらウガンダへの稲作栽培技術移転を目指している。しかしながらまだ米農家の数は限られており、適切な栽培方法の指導が求められることから、米栽培の普及を加速させるために長期隊員の派遣が要請された。				
	2) 期待される具体的業務内容 活動地域の米作状況を調査把握した上で、 1. 活動地域内の米栽培に関心のある農家を選定する。 2. 稲作分野のJICA専門家の指導・助言を得て、地域農業普及員とともに、米栽培に必要な知識・技術を農民に伝える。 3. 栽培・収穫後処理にかかる問題点を把握する。 4. 農家の収入向上につながるようなアイデアを紹介する。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし				
要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 県農産物行政官、県農業担当官、地域農業普及員、地域開発普及員		5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () その他 (ニョロ語)		6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B) <input type="checkbox"/> (レベル:)
	資格条件 条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許() ・性別() 性別理由: ・学歴()() 学歴理由: ・経験()() 経験理由: ・小型自動二輪以上 理由: 農村の巡回に必要なため ・農業経験、又は農業に関心があること 理由:				
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輦 ●單車 ○自転車					×
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概地況域 気候(亜熱帯) 気温(20-30℃位) 電気 <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし 水道 <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし 電話 <input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし					



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 12 月 20 日

要請番号(JL 545 - 11 - A - 06)

調査者名: 古川 順

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ウガンダ	職種 村落開発普及員 (コード 1503) 指導科目 職種(英) Rural Community Development 指導科目(英)	○新規 ●交替 4 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1 24 / 1 2 / 3 /	年 月 から
開発課題 生活用水供給					
配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 地方自治省 (受入機関名)(英語) Ministry of Local Government				
	2)配属先名 (日本語) ムピジ県庁 水・衛生局 (英語) Mpigi District Local Government, Water and Sanitation Department				
	3)任地 ムピジ県ムピジ 首都(カンバラ)から 西 方向 40 Km 主要都市(カンバラ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 1 時間)				
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先はムピジ県庁水・衛生局。同県の村々への衛生的で安全な水の供給を可能にするため、新規井戸建設及び水源修理、水に関する施設を村々が主体となって管理できる体制作りなどを実施している。(同県は6つのサブ郡に分かれ、人口は約20万人。)給水状況はタウン周辺では水道、村々では井戸や湧き水が利用されている。外国からの援助はWater Aid Ugandaが中心である。				
要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 1998年から2002年にかけて、日本の無償資金協力でムピジ県を含む3県に約300本の深井戸が掘られた。深井戸・浅井戸・プロテクトスプリングなどの水源施設は定期的な維持管理を行う必要があり、村々の管理者組合が行うことになっているが、組合がその役割を十分に果たしているとは言い難い状況である。このような背景からボランティアの要請が出され、前任者は水管理組合の活性化や維持管理のための提言、故障井戸の修理、衛生教育を実施している。				
	2)期待される具体的業務内容 「水の防衛隊」として、県の水・衛生事務所に配属され、下記の業務を実施する。 1. 水管理の必要性を村人に説明し、管理組合の組織、運営方法について助言する。 2. 水管理組合が維持されそうな地区の故障井戸を修理し、安全な水を確保する。 3. 地域住民に向けた衛生指導及び子供たちに向けた衛生教育を実施する。				
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 水質検査キット (Wagtech製、WAG-WE10005、1台)				
	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 水の供給に関わる職員 (男性 30代) 深井戸メカニック (男性 30代) 衛生に係る職員 (男性 40代)		5)業務使用言語 (訓練言語は上段) 英語 () その他 (ガンダ語)		6)選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> (レベル:)
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許 () ・性別 () 性別理由: ・学歴 () () 学歴理由: ・経験 () () 経験理由: 管理組合の組織強化のため ・小型自動二輪以上 理由: 機械いじりが好きで基本的な修理 ・組織の運営や業務調整に係る経験 理由: 能力があるとよい				
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輛 ●単車 ○自転車					x
村落部への巡回に必要					
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概地況域	気候(亜熱帯) 気温(20-30℃位)		電気 <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		
	電話 <input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道 <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 23 年 1 月 4 日

要請番号(JL 551 - 11 - A - 05)		調査者名: 穴田 拓治		
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期 JOCV/SV 日系/短期等
ザンビア	職種 村落開発普及員 (コード 1503) 指導科目	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1 23 / 4
	職種(英) Rural Community Development 指導科目(英)			2 24 / 1
3 年 月 日 から				
開発課題 小規模自給農家の自立発展				
配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 農業協同組合省 (受入機関名)(英語) Ministry of Agriculture and Cooperatives			
	2) 配属先名 (日本語) カフェ郡農業事務所 (英語) Kafue District Agricultural Coordinator Office			
	3) 任地 ルサカ州 カフェ 首都()から ルサカ)から 南西 方向 45 Km 主要都市(カフェ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0.1 時間)			
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先である郡農業事務所はカフェ郡の農業行政をつかさどっている。郡農業調整官(District Agriculture Coordinator: DACO)のもと、普及、作物、畜産、水産、灌漑、市場等の専門家が配置され、農業普及員による農民への支援を行っている。現在2名のボランティアがそれぞれ対象地域で活動を展開中。			
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 農業協同組合省とJICAとの共同プロジェクトである「孤立地域参加型村落開発計画(PaViDIA)」で開発された参加型村落手法を用いた村落開発を目的とする。後続プロジェクト「農村振興能力向上プロジェクト(RESCAP)」が始まっており、村人自身による生活向上のための小規模なプロジェクト(マイクロプロジェクト)の実施、管理、モニタリングの支援ならびに女性グループへの生活改善等が行われている。農業普及員のみでは、農民の能力向上を図るにはまだまだ不十分な面もあるため、JICAの専門家と連携を取りながらプロジェクトの定着を図るためのフォローアップが必要とされている。			
	2) 期待される具体的業務内容 JICAプロジェクト専門家と必要に応じて情報共有をとりながら、郡農業事務所スタッフ及び農業普及員とともに以下の活動を行う。 ①参加型ワークショップの実施 ②マイクロプロジェクトの実施に係る各種活動の支援 ③マイクロプロジェクト実施中のモニタリング及び報告 また、必要に応じて郡農業事務所の業務支援を行う。			
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 机、椅子等			
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 郡農業調整官 男性(30歳代後半) 主任農業官および普及員(25歳~54歳) 大卒レベル プロジェクトサイトの農民		5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () その他 (ニャンジャ語)	
		6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (V/N: C) <input type="checkbox"/> (V/N:)		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)			
	<ul style="list-style-type: none"> ・教諭免許() ・性別() 性別理由: ・学歴() () 学歴理由: ・経験() () 経験理由: ・小型自動二輪以上 理由: 巡回先が広範囲に点在するため ・参加型開発の基礎知識 理由: 活動上必要な知識・スキルであるため 			
活動用交通手段の必要性		研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輦 ●単車 ○自転車				X
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)				
概地況域	気候(サバンナ) 気温(5-35℃位)	電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		
	電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 23 年 1 月 4 日

調査者名: 穴田 拓治

要請番号(JL 551 - 11 - A - 06)

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ザンビア	職種 村落開発普及員 (コード 1503)	○ 新規 ◎ 交替 2 代目	◎ 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1	23 / 3	年 月 から
	職種(英) Rural Community Development			2	23 / 4	
指導科目(英)	3	24 / 1				

開発課題 小規模自給農家の自立発展

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 地域開発社会福祉省 (受入機関名)(英語) Ministry of Community Development and Social Services
	2)配属先名 (日本語) カテテ郡地域開発事務所 (英語) KATETE District Community Development Office
	3)任地 東部州 カテテ 首都(ルサカ)から 東 方向 500 Km 主要都市(カテテ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0.2 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 社会的弱者の社会的および経済的なエンパワーメントを目的に、地域開発、食糧安全保障、職業訓練、女性グループを対象とした起業に係る補助金交付等を行なっている。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) カテテ郡地域開発事務所では、国連開発計画 (UNDP) の出資のもと2006年より女性グループを対象にマイクロファイナンスプロジェクトが展開されていた。しかし、支援の終了によりプロジェクトの資金が枯渇した為、現在活動中のボランティアは地域開発社会福祉省から資金を受け、その資金を元に活動を展開し地域住民の生活改善に取り組んでいる。今後も自立的に持続的な運営が出来るよう、現地のニーズに即した技術的アドバイスが望まれている。	
	2)期待される具体的業務内容 対象地域を巡回し主に地域開発オフィサーと以下の活動を行なう。 ①マイクロクレジットの資金管理や帳簿管理を含めた運営管理、指導 ②各グループへの生活改善全般に対するアドバイス、ワークショップの実施 ③各グループのモニタリングおよび配属先への報告 また、必要に応じて郡事務所の業務支援を行なう。	
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 机、椅子等	
	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 郡地域開発オフィサー (男性) 対象地域の女性グループ	5)業務使用言語 (訓練言語は上段) 英語 () その他 (ニャンジャ語)

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)	
	・教諭免許 () ・性別 () 性別理由: ・学歴 () () 学歴理由: ・経験 () () 経験理由: ・小型自動二輪以上 理由: 巡回先が広範囲に点在するため ・参加型開発やマイクロクレジットの基礎知識 理由: 活動上必要な知識・スキルであるため	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
◎有 ○無 ○車輛 ◎単車 ○自転車	a		x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(サバンナ) 気温(5-35℃位)	電気 <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
	電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)	水道 <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input checked="" type="checkbox"/> なし)



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○BSV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 23 年 1 月 4 日

要請番号(JL 551 - 11- A- 07)		調査者名: 穴田 拓治			
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
ザンビア	職種 村落開発普及員 (コード 1503) 指導科目	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等
	職種(英) Rural Community Development 指導科目(英)			1 23 / 4	2 24 / 1
開発課題 小規模自給農家の自立発展					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 農業協同組合省 (受入機関名)(英語) Ministry of Agriculture and Cooperatives				
	2) 配属先名 (日本語) カサマ郡農業事務所 (英語) Kasama District Agricultural Coordinator Office				
	3) 任地 北部州 カサマ 首都(ルサカ)から 北 方向 850 Km 主要都市(カサマ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0.2 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先である郡農業事務所はカサマ郡の農業行政をつかさどっている。郡農業調整官(District Agriculture Coordinator: DACO)のもと、普及、作物、畜産、水産、灌漑、市場等の専門家が配置され、農業普及員による農民への支援を行っている。現在2名のボランティアがそれぞれ対象地域で活動を展開中。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 農業協同組合省とJICAとの共同プロジェクトである「孤立地域参加型村落開発計画(PaViDIA)」で開発された参加型村落手法を用いた村落開発を目的とする、後続プロジェクト「農村振興能力向上プロジェクト(RESCAP)」が始まっており、村人自身による生活向上のための小規模なプロジェクト(マイクロプロジェクト)の実施、管理、モニタリングの支援ならびに女性グループへの生活改善等が行われている。農業普及員のみでは、農民の能力向上を図るにはまだまだ不十分な面もあるため、JICAの専門家と連携を取りながらプロジェクトの定着を図るためのフォローアップが必要とされている。				
	2) 期待される具体的業務内容 JICAプロジェクト専門家と必要に応じて情報共有をとりながら、郡農業事務所スタッフ及び農業普及員とともに以下の活動を行う。 ①参加型ワークショップの実施 ②マイクロプロジェクトの実施に係る各種活動の支援 ③マイクロプロジェクト実施中のモニタリング及び報告 また、必要に応じて郡農業事務所の業務支援を行う。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 机、椅子等				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 郡農業調整官 男性(30歳代後半) 主任農業官および普及員(25歳~54歳) 大卒レベル プロジェクトサイトの農民		5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () その他 (ベンバ語)		
6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (V/N: G) <input type="checkbox"/> (V/N:)					
資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許() ・性別() 性別理由: ・学歴() () 学歴理由: ・経験() () 経験理由: ・小型自動二輪以上 理由: 巡回先が広範囲に点在するため ・参加型開発の基礎知識 理由: 活動上必要な知識・スキルであるため				
	活動用交通手段の必要性		研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輦 ●単車 ○自転車					x
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概地 況域	気候(サバンナ) 気温(5-35℃位) 電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		
電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)					



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 1 月 4 日

要請番号(JL 551 - 11 - A - 08)

調査者名: 穴田 拓治

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ザンビア	職種 村落開発普及員 (コード 1503)	○新規 ●交替 2代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	24 / 1
	指導科目			2	/
	職種(英) Rural Community Development			3	/
	指導科目(英)				年 月 日から

開発課題 小規模自給農家の自立発展

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 農業協同組合省 (受入機関名)(英語) Ministry of Agriculture and Cooperatives
	2)配属先名 (日本語) カサマ郡農業事務所 (英語) Kasama District Agricultural Coordinator Office
	3)任地 北部州 カサマ 首都(ルサカ)から 北 方向 850 Km 主要都市(カサマ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0.2 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先である郡農業事務所はカサマ郡の農業行政をつかさどっている。郡農業調整官(District Agriculture Coordinator: DACO)のもと、普及、作物、畜産、水産、灌漑、市場等の専門家が配置され、農業普及員による農民への支援を行っている。現在2名のボランティアがそれぞれ対象地域で活動を展開中。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 農業協同組合省とJICAとの共同プロジェクトである「孤立地域参加型村落開発計画(PaViDIA)」で開発された参加型村落手法を用いた村落開発を目的とする、後続プロジェクト「農村振興能力向上プロジェクト(RESCAP)」が始まっており、村人自身による生活向上のための小規模なプロジェクト(マイクロプロジェクト)の実施、管理、モニタリングの支援ならびに女性グループへの生活改善等が行われている。農業普及員のみでは、農民の能力向上を図るにはまだまだ不十分な面もあるため、JICAの専門家と連携を取りながらプロジェクトの定着を図るためのフォローアップが必要とされている。	
	2)期待される具体的業務内容 JICAプロジェクト専門家と必要に応じて情報共有をとりながら、郡農業事務所スタッフ及び農業普及員とともに以下の活動を行う。 ①参加型ワークショップの実施 ②マイクロプロジェクトの実施に係る各種活動の支援 ③マイクロプロジェクト実施中のモニタリング及び報告 また、必要に応じて郡農業事務所の業務支援を行う。	
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 机、椅子等	
	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 郡農業調整官 男性(30歳代後半) 主任農業官および普及員(25歳~54歳) 大卒レベル プロジェクトサイトの農民	5)業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () その他 (ベンバ語) ()

6)選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (V/N: G) <input type="checkbox"/> (V/N:)

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)
	<ul style="list-style-type: none"> ・教諭免許 () ・性別 () 性別理由: ・学歴 () () 学歴理由: ・経歴 () () 経歴理由: ・小型自動二輪以上 理由: 巡回先が広範囲に点在するため ・参加型開発の基礎知識 理由: 活動上必要な知識・スキルであるため

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輛 ●単車 ○自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修, A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト, N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能, x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(サバンナ) 気温(5-35℃位)	電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
地域	電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 23 年 12 月 16 日

要請番号(JL 551 - 11 - A - 10)		調査者名: 廣瀬淳一				
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ザンビア	職種 村落開発普及員 (コード 1503) 指導科目	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	職種(英) Rural Community Development 指導科目(英)			1	23 / 3	年 月 から
				2	/	
3	/					
開発課題 産業振興						
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 地方自治住宅省 (受入機関名)(英語) Ministry of Local Government and Housing					
	2) 配属先名 (日本語) シアボンガ郡役所チルンド事務所 (英語) Siavonga District Council, Chirundu Office					
	3) 任地 南部州シアボンガ郡チルンド 首都(ルサカ)から 南東 方向 120 Km 主要都市(カフェ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1.5 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先がある南部州シアボンガ郡チルンドは、人口15000人のジンバブエとの国境の町である。チルンド事務所は、同地域の行政を司っており、コミュニティー委員会の運営や、地方自治住宅省への交付金申請の支援等を実施している。年間予算、US\$978,385。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) チルンドは、サブ・サハラアフリカで最初のOne Stop Border Postを建設し、効率的な国境の管理を進めている。その一方で、国境周辺の開発が進み、地域住民の生活に正負のインパクトを与えている。チルンド国境周辺コミュニティーは有力な支援候補となっているが、当該地域の量的・質的調査に基づくデータが不足しており、支援に必要な基礎データの収集・分析が課題であった。かかる状況の中、21年度短期JVとして、基礎的な情報収集を行う隊員を派遣し、一定の成果を得た。これらの調査結果を踏まえながら、チルンド事務所の職員と協力して、効果的なコミュニティー支援を指導するボランティアが求められている。					
	2) 期待される具体的業務内容 ①既存のデータ、収集したデータを分析し、配属先と問題・課題の共有をはかる ②コミュニティーの特性に配慮した支援のあり方について調査し、同僚とともに支援計画を策定・実施する。 ③実施計画に基づいた支援を実施し、また結果を計画にフィードバックする。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特に無し					
要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚職員: 2名(40代~50代)		5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 ()		6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B) <input type="checkbox"/> (レベル:)	
	資格条件 条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許()・性別() 性別理由: ・学歴(大卒)(社会科学) 学歴理由: 業務遂行上必要 ・経歴() () 経歴理由: ・データ収集と文書管理の経験 理由: 活動上必要なスキルであるため ・コミュニティー活動やプロジェクト企画の経験 理由: 活動上必要なスキルであるため					
活動用交通手段の必要性		研修等	形態	現職教員特別参加制度		
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車				×		
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)						
概地 況域		気候(サバンナ) 気温(5-35℃位) 電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)				



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○ESV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 1 月 5 日

要請番号(JL 551 - 11 - A - 14)

調査者名: 飯野 徳太郎

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ザンビア	職種 村落開発普及員 (コード 1503)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 3
	指導科目 農場運営			2	23 / 4
	職種(英) Rural Community Development 指導科目(英) Farm management			3	24 / 1
年 月 日から					
開発課題 HIV/エイズ蔓延、及び結核等日和見感染症対策					
配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 保健省 (受入機関名)(英語) Ministry of Health				
	2) 配属先名 (日本語) NGO 特定非営利活動法人アムダ (英語) NGO The Association of Medical Doctors of Asia (AMDA)				
	3) 任地 ルサカ州ルサカ 首都(ルサカ)から 北 方向 0 Km 主要都市(ルサカ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先は1998年よりルサカ市保健局とともに、社会開発・保健の分野で活動を行っており、低所得者地域の住民を対象に、地元住民参加、エンパワーメントアプローチを基に、結核・HIV/エイズ統合治療支援、農業普及、栄養改善、マイクロクレジット、職業訓練、識字教育の活動を通じて、住民の経済・社会的自立を目指している。年間予算は約1000万円。				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 配属先の事業の一つ、コミュニティ自立支援事業では、保健局と配属先の合同事業として、コミュニティセンターを設立した。社会開発を目的とし、コミュニティの収入源になるビジネスも両立させることで、先進国からの援助に頼らない、地域レベルでの持続可能な社会開発事業モデルの確立を目指している。しかしながら2007年のコミュニティセンター独立以後、センターは企画、運営、実施、マネージメントのための人材不足に苦しんでいる。2011年、再度アムダザンビアがコミュニティセンター運営に直接的に関わるにあたり、ボランティアにはコミュニティ農場のマネージメント強化が特に求められている。				
	2) 期待される具体的業務内容 コミュニティ農場業務調整員として、 ・コミュニティ農場活動の現状の分析及び評価を行う。 ・コミュニティ農場作業員及びセンター職員の運営管理能力強化を行う。 ・農業マネージャー及び作業員が販売計画や在庫管理等農業ビジネスの理解を深められるよう指導する。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等				
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚: 2名のコミュニティセンターマネージャーと7名のスタッフ。20代から30代。		5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () その他 (ニャンジャ語) ()		6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許() ・性別() 性別理由: ・学歴()() 学歴理由: ・経歴()() 経歴理由: ・農場運営に関する経歴 理由: コミュニティ農場での活動に不可欠なため 理由:				
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輦 ●単車 ○自転車			A	N	x
巡回指導のため					
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概地況域	気候(サバナ) 気温(5-35℃位)		電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	
電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)					



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 1 月 5 日

要請番号(JL 560 - 11- A - 1)

調査者名: 東 信隆

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ベナン	職種 村落開発普及員 (コード 1503) 指導科目	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 3
	職種(英) Rural Community Development 指導科目(英)			2	23 / 4
				3	24 / 1
年 月 日から					
開発課題 農村住民の生活・生計向上					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 農業・畜産・水産省 (受入機関名)(英語) Ministry of Agriculture, Livestock, Fisheries				
	2) 配属先名 (日本語) ウェメ/プレート地域農業促進センター(アジョウン市農業促進センター) (英語) Regional Agriculture Promotion Center of OUEME/PLATEAU (CeCPA Adjohoun)				
	3) 任地 アジョウン 首都(ポルトノヴォ)から 北西 方向 30 Km 主要都市(コトヌー)までの交通手段及び所要時間(車 で約 1.5 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先は、農業・畜産・水産省の県レベルの政策実施機関として各県に配置され、農業知識の普及、安定した収入確保のための生産調整などを実施している。年間予算は約2億7千万円。ボランティアが実際に活動するのは市レベルの農業促進センターであり、独自の予算はなく、県レベルより配賦された予算で運営されている。アジョウン市農業促進センターには、外国からの援助はない。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 任地アジョウン市は典型的な農村都市で、トウモロコシ等の穀物、ヤシ油、トウガラシやオクラ等の野菜の生産の他、素堀池養殖、養豚などの畜産が行われているが、大多数は零細農家で安定した収入が確保できる農家は少ない。そのため、各専門分野の技術普及員が農家を巡回して技術指導を行っているが、慢性的な人員不足によりきめ細かなフォローが難しいことや、農家が新しい技術を受け入れない(例えば、家畜に対する予防接種を拒否するなど)等の問題により効果的な技術普及を行うには至っていない。ボランティアは技術普及員と協力し、巡回する農家を絞り、農家の視点に立って技術の普及・啓発方法の改善に取り組む。				
	2) 期待される具体的業務内容 ボランティアは、各技術普及員から技術面のサポートを受けるため農学に関する高度な専門知識は必要としないが、対象として選んだ農家を定期的に訪問しながら、以下の業務を行う。 1. 普及する農業知識の把握、農家が習得技術を実践する際の実施支援、技術普及員への報告 2. 現状の普及・啓発方法における問題点の把握 3. 普及・啓発方法を改善するための資料・ツールの作成、講習会の実施支援など				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚: 資源管理技術普及員 (30代、男性) 畜産技術普及員 (20代、男性) 作物栽培技術普及員 (20代、男性)		5) 業務使用言語 (訓練言語は上段) フランス語 () その他 (グン語、ウェメ語)		6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> (レベル:)
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許() ・性別() 性別理由: ・学歴 () () 学歴理由: ・経験 (社会経験) (2年以上) 経験理由: 社会人としての基礎知識が必要なため 理由: 理由:				
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輦 ○単車 ●自転車					◎
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概地況域	気候(熱帯) 気温(20-35℃位) 電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 1 月 5 日

要請番号(JL 560 - 11 - A - 2)

調査者名: 東 信隆

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ベナン	職種 村落開発普及員 (コード 1503)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 3
	指導科目			2	23 / 4
	職種(英) Rural Community Development			3	24 / 1
	指導科目(英)				年 月 から

開発課題 農村住民の生活・生計向上

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 農業・畜産・水産省 (受入機関名)(英語) Ministry of Agriculture, Livestock, Fisheries
	2) 配属先名 (日本語) ウェムプラトー地域農業促進センター(アヴランクー市農業促進センター) (英語) Regional Agriculture Promotion Center of OUEME/PLATEAU (CeCPA Avrancou)
	3) 任地 アヴランクー 首都(ポルトノヴォ)から 北東 方向 10 Km 主要都市(コヌー)までの交通手段及び所要時間(車で約 1.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先は、農業・畜産・水産省の県レベルの政策実施機関として各県に配置され、農業知識の普及、安定した収入確保のための生産調整などを実施している。年間予算は約2億7千万円。ボランティアが実際に活動するのは市レベルの農業促進センターであり、独自の予算はなく、県レベルより配賦された予算で運営されている。アヴランクー市農業促進センターはJICAの内水面養殖普及プロジェクト対象農家を側面支援している。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 任地アヴランクー市は典型的な農村都市で、トウモロコシ等の穀物栽培や小規模農場でのヤシ油生産の他、素堀池養殖、食用ウサギ等の畜産が行われているが、大多数は零細農家で安定した収入が確保できる農家は少ない。そのため、各専門分野の技術普及員が農家を巡回して技術指導を行っているが、慢性的な人員不足によりきめ細かなフォローが難しいことや、農家による習得技術の実践が進まない(例えば、ウサギ飼育における生産管理・飼料改善など)等の問題により効果的な技術普及を行うには至っていない。ボランティアは技術普及員と協力し、巡回する農家を絞り、農家の視点に立って技術の普及・啓発方法の改善に取り組む。
	2) 期待される具体的業務内容 ボランティアは、各技術普及員から技術面のサポートを受けるため農学に関する高度な専門知識は必要としないが、対象として選んだ農家を定期的に訪問しながら、以下の業務を行う。 1. 普及する農業知識の把握、農家が習得技術を実践する際の実施支援、技術普及員への報告 2. 現状の普及・啓発方法における問題点の把握 3. 普及・啓発方法を改善するための資料・ツールの作成、講習会の実施支援など
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし

資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚: 資源管理技術普及員 (30代、男性) 畜産技術普及員 (30代、男性) 水産技術普及員 (50代、男性)	5) 業務使用言語 (訓練言語は上段) フランス語 () その他 () (ゲン語、トリ語)	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・ 教諭免許 () ・ 性別 () 性別理由: ・ 学歴 () () 学歴理由: ・ 経験 (社会経験) (2年以上) 経験理由: 社会人としての基礎知識が必要のため 理由: 理由:		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輛 ○単車 ●自転車			◎

* 研修等(H:障がい者施設研修, A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト, N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能, ×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)
概地 気候(熱帯) 気温(20-35℃位) 電気(□安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 □なし) 況域 電話(□インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 □なし)



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

記入日:平成 22 年 12 月 27 日

要請番号(JL 560 - 11 - A - 03) 調査者名: 海老原 知子

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ベナン	職種 村落開発普及員 (コード 1503) 指導科目	○新規 ●交替 3 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	職種(英) Rural Community Development 指導科目(英)			1	24 / 1	年 月 から
				2	/	
3	/					

開発課題 基礎教育の拡充

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 就学前・初等教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Nursery and Primary Education
	2)配属先名 (日本語) グラズエ視学官事務所 (英語) Center of School District of Glazoue
	3)任地 グラズエ 首都(ポルトノヴォ)から 北 方向 250 Km 主要都市(コトヌー)までの交通手段及び所要時間(バス で約 4 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先はグラズエ市内に点在する小学校127校および幼稚園30校を管轄し、管轄校の人事・財務管理、カリキュラム管理、小学校卒業試験の実施監督、教員研修の企画・実施などの業務を行っている。視学官の指示のもと、3名の教育指導主事が管轄地域を分割担当し、指導主事が各校への巡回指導を行っている。年間予算は約200万円。外国からの援助はなし。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ベナンでは2005年の初等教育無償化政策を受け、初等教育就学率が大きく改善した一方、生徒数の増加に教員の増員や施設の増強が追いつかず、学習環境の悪化による教育の質の低下が懸念されている。ベナンでは約15か所の視学官事務所にJOCVが配属され、校内衛生環境の向上を目指した学校保健活動(校内清掃・手洗い指導など)を展開している。前任者は継続的に学校保健活動を行う地域密着型の組織作りや人材育成に取り組んでいる。また、同じ任地の保健センターで活動する看護師隊員と連携し、試験的に学校での身体測定や栄養指導を行っている。これらの活動が定着するためには継続した取り組みが必要となるため、後任の要請に至った。
	2)期待される具体的業務内容 1. 小学校の校内衛生環境に関する現状調査および関係者との協力関係構築 2. 学校保健に取り組む地域密着型の組織の活動支援 (視学官事務所職員、校長、保健センター職員、父母会代表者らから構成される地域学校保健委員会) 3. 学校保健活動推進のための視学官事務所・保健センター間の連携強化支援 (保健センターで活動する看護師隊員と協力) その他、隊員の特技や趣味を活かした魅力的な学校作りに資する活動も期待されている。
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし

資 格 条 件	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 視学官(男性1名、40代) 教育指導主事(男性3名、いずれも50代) 地域学校保健委員会メンバー(11名)	5)業務使用言語(訓練言語は上段) フランス語 () ()	6)選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (V^N: C) <input type="checkbox"/> (V^N:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許()・性別()性別理由: ・学歴()()学歴理由: ・経歴()()経歴理由: ・地域コミュニティでの活動または調整業務の経歴 理由: 様々な関係者との折衝が求められるため 理由:		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
◎有 ○無 ○車輦 ○単車 ◎自転車			◎

点在する小学校への巡回指導を行うため。
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(熱帯) 気温(20-35℃位) 電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)	



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 1 月 6 日

要請番号(JL 563 - 11 - A - 11)

調査者名: 近藤 直

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ブルキナ ファソ	職種 村落開発普及員 (コード 1503) 指導科目	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1 23 / 3 2 23 / 4 3 24 / 1	年 月 から
	職種(英) Rural Community Development 指導科目(英)				
開発課題 安全な水へのアクセス改善					
配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 農業・水利・水産資源省 (受入機関名)(英語) Minister of Agriculture,Water supply and Fishing				
	2)配属先名 (日本語) クルウエゴ県局 (英語) Kourwego Province Directorate				
	3)任地 クルウエゴ県ブッセ市 首都(ワガドゥグ)から 北西 方向 150 Km 主要都市(ワガドゥグ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 1 時間)				
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先は、同県内の農業、水、水産関連事業の管理および生産性向上のための技術指導や機械化促進を行っている。水・衛生分野を担当しているのは水利・水産課である。同県は、日本の水・衛生分野協力の対象地域であり、無償資金協力による給水施設(ハンドポンプ式深井戸)の建設、技術協力プロジェクトによる給水施設維持管理改善等を行っている。				
要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) JICAの技術協力プロジェクト「中央プラトー地方給水施設管理・衛生改善プロジェクト」は、給水施設の維持管理を強化するため井戸管理委員会の設置支援を行うとともに、住民の衛生行動改善に取り組む計画である。隊員はプロジェクトの活動成果の定着と強化を推進するために要請された。同プロジェクトと緩やかな連携を図りつつ活動を行なう。また同任地及び中央プラトー地域内の他県で同様の活動に取り組む隊員とも情報共有を図りながら活動を進める。前任者は、プロジェクトによって支援された井戸管理委員の運営及び井戸維持管理状況の調査や、衛生行動・環境の改善に向けた活動に取り組んでいる。				
	2)期待される具体的業務内容 配属先県局管轄地域において、安全な水の利用促進をめざした下記の活動に取り組む。 ・配属先の水利・水産課職員又は農業普及員と村落部の井戸を巡回し、井戸管理委員会の運営状況や井戸の維持管理状況に関するモニタリングやフォローアップを行い、委員会活動の活性化を支援する。 ・各村落の衛生行動及び衛生環境の改善に取り組む、井戸管理委員会の衛生推進担当者の活動を支援する。 ・村落、市場、病院、学校等における衛生推進活動(手洗い、衛生的なトイレの利用と管理、水の適切な利用など)を支援する。 ※なお、配属先の予算の関係から、住居は同任地隊員と同居の可能性が高い。				
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ハンドポンプ式深井戸				
	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 県局長(男性40代) 水利担当職員(男性40代) 地区技術支援普及員(男性20~40代) その他、市役所職員、井戸管理組合員等		5)業務使用言語(訓練言語は上段) フランス語 ()		
資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許() ・性別() 性別理由: ・学歴()() 学歴理由: ・経験(社会経験)(3年以上) 経験理由: 関係者との質の高い協力が求められるため 理由: 理由: 対象地域を巡回するため				
	活動用交通手段の必要性			研修等	形態
●有 ○無 ○車輛 ●単車 ○自転車					◎
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概地 況域	気候(スーダン・サヘル) 気温(15~45℃位)		電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	
	電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)				



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 12 月 20 日

要請番号(JL 569 - 11 - A - 01)

調査者名: 長谷川 修

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
カメルーン	職種 村落開発普及員 (コード 1503) 指導科目	○新規 ●交替 2 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	職種(英) Rural Community Development 指導科目(英)			1	23 / 3	年・月 から
				2	23 / 4	
3	/					
開発課題 経済多様化による成長の強化						
配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 農業・村落開発省 (受入機関名)(英語) Ministry of Agriculture and Rural Development					
	2) 配属先名 (日本語) ケディア・コミュニティ教育・開発センター (英語) Center for Community Education and Actions of Kédia					
	3) 任地 中央州ンバン・イヌブ県ボキト郡ケディア 首都(ヤウンデ)から 北西 方向 160 Km 主要都市(ヤウンデ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 3 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 農業・村落開発省は1970年代より各地にコミュニティ教育・開発センターを設立し、村落地域の社会・経済的発展の支援を行っている。地方分権化促進を目的に現場において村落開発を支援する地方自治体等との連携を行うべく、2006年にセンターの構造改革を行い、市長を委員長とするセンター管理委員会を設置。配属先は、主に農業に関わるコミュニティのグループ等と連携しながら、地域住民の自立的発展の支援を行っている。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 村落地域においては、若年層の人口流失、都市部との所得格差が拡大し、コミュニティ開発が重要な課題となっているが、配属先においては様々な知識・経験を持った人材が不足しており、予算も少ないため、効果的に行われていない状況である。ボランティアは、配属先のコミュニティ開発支援のための事業実施に関わりながら、地域住民の生活向上・改善、コミュニティ・グループの自立発展を目的に、同グループの活動に関する情報やアイデアの提供、実施面でのサポートを行うことが期待されている。前任者となる初代ボランティアは、生活改善・収入向上を目的に改良かまど、養鶏、ジャム作り等の活動を実践中。					
	2) 期待される具体的業務内容 配属先のスタッフ及びコミュニティのグループ・協会のリーダーやメンバー、村長らと協力して以下の業務を行う。 1. 周辺村落を巡回し、地域住民の現状把握を行い、社会・経済環境や支援ニーズを調査する。 2. コミュニティ・グループの組織力・能力強化を行うとともに、生活改善、現金収入向上を目的としたグループ活動に関するアイデアや情報の提供、実施促進のサポートを行う。 3. 安全な水を手で取れないコミュニティにおいて、水管理委員会の組織化・強化や安全な水利用方法の提示を行う。 4. 他センター配属の同職種隊員の活動の成功例を共有するなど、相互間の連携・情報共有を図る。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ハンディ水質測定器、GPS					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル センター長:男性・50代 コミュニティ・グループのリーダー&メンバー		5) 業務使用言語(訓練言語は上段) フランス語 ()			6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B) <input type="checkbox"/> (レベル:)
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許() ・性別() 性別理由: ・学歴() () 学歴理由: ・経験(社会経験) (2年以上) 経験理由: 組織内における調整能力が必要のため 理由: 理由:					
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度	
●有 ○無 ○車輜 ○単車 ●自転車					×	
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)						
概地域況	気候(熱帯) 気温(20~35℃位) 電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input checked="" type="checkbox"/> なし)		電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input checked="" type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)			



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 12 月 20 日

要請番号(JL 569 - 11- A - 02)

調査者名: 長谷川 修

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
カメルーン	職種 村落開発普及員 (コード 1503)	○新規 ●交替 2代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 4
	指導科目			2	/
	職種(英) Rural Community Development 指導科目(英)			3	/
開発課題 経済多様化による成長の強化					
配属先概要	1)受入省庁名(日本語) 農業・村落開発省 (受入機関名)(英語) Ministry of Agriculture and Rural Development				
	2)配属先名 (日本語) バントウン・コミュニティ教育・開発センター (英語) Center for Community Education and Actions of Bantoum				
	3)任地 西部州ンデ県バングアンテ郡バントウン 首都(ヤウンデ)から 北西 方向 250 Km 主要都市(ヤウンデ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 3.5 時間)				
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 農業・村落開発省は1970年代より各地にコミュニティ教育・開発センターを設立し、村落地域の社会・経済的発展の支援を行っている。地方分権化促進を目的に現場において村落開発を支援する地方自治体等との連携を行うべく、2008年にセンターの構造改革を行い、市長を委員長とするセンター管理委員会を設置。配属先は、主に農業に関わるコミュニティのグループ等と連携しながら、地域住民の自立的発展の支援を行っている。				
要請概要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 村落地域においては、若年層の人口流失、都市部との所得格差が拡大し、コミュニティ開発が重要な課題となっているが、配属先においては様々な知識・経験を持った人材が不足しており、予算も少ないため、効果的に行われていない状況である。ボランティアは、配属先のコミュニティ開発支援のための事業実施に関わりながら、地域住民の生活向上・改善、コミュニティ・グループの自立発展を目的に、同グループの活動に関する情報やアイデアの提供、実施面でのサポートを行うことが期待されている。前任者となる初代ボランティアは、生活改善・収入向上を目的に水質調査、安全な水利用方法の提示、ドライフルーツ等の活動を実践中。				
	2)期待される具体的業務内容 配属先のスタッフ及びコミュニティのグループ・協会のリーダーやメンバー、村長らと協力して以下の業務を行う。 1. 周辺村落を巡回し、地域住民の現状把握を行い、社会・経済環境や支援ニーズを調査する。 2. コミュニティ・グループの組織力・能力強化を行うとともに、生活改善、現金収入向上を目的としたグループ活動に関するアイデアや情報の提供、実施促進のサポートを行う。 3. 安全な水を手入れできないコミュニティにおいて、水管理委員会の組織化・強化や安全な水利用方法の提示を行う。 4. 他センター配属の同職種隊員の活動の成功例を共有するなど、相互間の連携・情報共有を図る。				
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ハンディ水質測定器、GPS				
	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル センター長:男性・40代 コミュニティ・グループのリーダー&メンバー		5)業務使用言語(訓練言語は上段) フランス語 ()		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)				
	<ul style="list-style-type: none"> ・教諭免許() ・性別() 性別理由: ・学歴() () 学歴理由: ・経験(社会経験) (2年以上) 経験理由: 組織内における調整能力が必要なため 理由: 理由: 				
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輦 ○単車 ●自転車					x
* 研修等(H:障がい者施設研修, A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト, N:NGO) * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能, ×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概地域況	気候(熱帯) 気温(20~35℃位)		電気 <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし		
	電話 <input type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input checked="" type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし		水道 <input type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input checked="" type="checkbox"/> なし		

平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○ESV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 23 年 1 月 6 日

要請番号(JL 603 - 11- A - 03)

調査者名: 高原 敏竜

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ジブチ	職種 村落開発普及員 (コード 1503) 指導科目	○新規 ●交替 3 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	職種(英) Rural Community Development 指導科目(英)			1	23 / 3	年 月 から
				2	23 / 4	
3	24 / 1					

開発課題 基礎生活のための基盤整備

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 女性省 (受入機関名)(英語) Ministry of Women
	2) 配属先名 (日本語) NGO 家族保護協会 (英語) NGO Association for the Family Protection and Fullfilment
	3) 任地 ジブチ 首都()から 北 方向 0 Km 主要都市()までの交通手段及び所要時間(バス で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1996年に設立されたNGOで、UNHCRからの援助でソマリア・エチオピアからの難民に対する社会活動面での支援活動を行なっている。年間予算は約38万USDで、ジブチ市とアリサビエ市に事務所を持ち、アリアデ難民キャンプで主な活動を展開している。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) アリアデ難民キャンプの女性グループを対象にした現金収入のための「おみやげ物プロジェクト」を立ち上げた。これはキャンプの女性たちからも、NGO側からも高く評価されており、今後は社会的弱者を対象とした収入向上のプロジェクトを計画している。また、社会サービス分野での活動も期待されており、今回の交替申請となった。	
	2) 期待される具体的業務内容 ・おみやげ物プロジェクトの継続と発展のための販路拡大、商品の改良、運営方法の確立 ・難民(キャンプおよびジブチ市在住の難民)の生活、地位向上のための活動の企画、実施	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 機、手工芸品作成に使う簡単な機材	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 15名(女性多数)	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) フランス語 () 英語 ()

6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: D) <input type="checkbox"/> (レベル:)
--

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)	
	・教諭免許() ・学歴() ・経験() ・手工芸の基礎知識 ・販売促進に関わる経験	・性別(女性) 性別理由: 主に女性グループを活動の対象とするため 学歴理由: 経験理由: 理由: 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車		N	×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(乾燥気候) 気温(25~45度℃位) 電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
-----	--



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 1 月 2 日

要請番号(JL 609 - 11- A - 05)

調査者名: 三宮 美樹

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ガボン	職種 村落開発普及員 (コード 1503)	○新規 ●交替 2代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 4
	指導科目			2	24 / 1
	職種(英) Rural Community Development 指導科目(英)			3	/
年 月 日から					
開発課題 ガボン その他 開発課題					
配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 農業・牧畜・漁業・地方開発省 (受入機関名)(英語) Ministry of Agriculture, Breeding, Fishery and Rural Development				
	2)配属先名 (日本語) 農村開発庁(ムイラ・パイロットセンター) (英語) National Office Of Rural Development				
	3)任地 ングニエ州ムイラ市 首都(リーブルビル)から 南東 方向 440 Km 主要都市(リーブルビル)までの交通手段及び所要時間(車 で約 7 時間)				
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 農村開発庁は国内における農業従事者の育成、組合活動支援、農業技術普及・指導および農地提供を行っており、年間予算は約1億円。現在6州15か所においてネリカ米の栽培及び野菜栽培普及のパイロット事業(新規作物の試験栽培、農地提供、農機具の貸与等)を展開している。				
要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同国の食糧自給率は低く、穀物、野菜、肉類なども隣国を含む外国からの輸入に頼っており、農業開発も重要課題の一つとなっている。現在は、バナナやキャッサバといった伝統的な食物栽培が主流となっており、米はタイや中国から輸入をしている状況である。2008年に同国においても、日本の協力によってネリカ米の試験栽培が開始され順調な育成が確認されている。任地では、大規模にネリカ米栽培をしている民間企業があり現地のネリカ栽培を牽引している。裾野を広げるため、小作農をしている農民に対して、ネリカを普及していくことが期待されている。現在、村落開発普及員として初代隊員が活動中。				
	2)期待される具体的業務内容 主な活動としては以下のとおり。 ・農業技官兼配属先長とネリカ米に関心のある農家の開拓と技術指導の補助業務を行う。 ・地域住民の現金収入向上につながる活動を模索する。 ・大規模農家及び農民へ情報を提供する。 ・収穫したネリカ米の販路を開拓する。				
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 農具(ナタ、スコップ、くわ、ホース、バケツ、水分計、脱穀機、精米機) 脱穀機、精米機は中国製 SONGAHI社製 農作業着				
要	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 所属長30代(男性) 農民(複数名)		5)業務使用言語(訓練言語は上段) フランス語 ()		6)選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: D) <input type="checkbox"/> (レベル:)
	資格条件 条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許() ・性別() 性別理由: ・学歴(大卒) (業務関連分野) 学歴理由: 配属先からの強い要望 ・経験() () 経験理由: 理由: 理由:				
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車					◎
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概 地 況 域	気候(熱帯雨林気候) 気温(22~32℃位)		電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	
電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)					



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 12 月 15 日

要請番号(JL 621 - 11- A- 07)

調査者名: 加藤 聡子

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
マリ	職種 村落開発普及員 (コード 1503)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1	23 / 3	年 月 から
	職種(英) Rural Community Development			2	23 / 4	
指導科目(英)	3	24 / 1				

開発課題 質の高い基礎教育普及と人材育成

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育・識字・国語省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education, Literacy and National Languages
	2) 配属先名 (日本語) コロカニ教育振興センター (英語) District Education Center in Kolokani
	3) 任地 クリコロ州コロカニ県コロカニ市 首都(バマコ)から 北 方向 125 Km 主要都市(バマコ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) コロカニ地区教育振興センターは、コロカニ県内10コミュニティにおける小学校・中学校及び幼稚園を管轄し、学校運営及び授業内容に関する指導・監督を行っている。2008年5月より技術協力「学校運営委員会支援プロジェクト(2008年~2011年)」が実施されており、中央省庁に2名の長期専門家が派遣されている。プロジェクト開始当初より国内3箇所のうちの1パイロットセンターとして積極的に取り組んでいる。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 管轄地区内の小学校では、「学校運営委員会支援プロジェクト」によって、教員、保護者及び地域住民からなる学校運営委員会(CGS)の組織化・活性化支援などが行われている。CGSは、地域住民とともに、学校の様々な問題の改善に取り組んでおり、その活動内容は、仮教室の設置、机椅子の修復、植林活動や就学促進活動など多岐に渡っている。これらの活動をより充実させ、CGSの活性化を図るためにボランティアの協力が求められている。	
	2) 期待される具体的業務内容 管轄地区の村落を対象にCGSと協力し以下の活動を行う。 1. CGSが毎年策定する活動計画の実施状況を把握し、適宜支援や提案を行う。 2. 地域に開かれた学校作りのための啓発活動やイベントの企画・運営を行う。 3. 住民のニーズに応じて、識字学習あるいは衛生や環境に関する学習会など、学校を利用した生活改善活動も期待される。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし	
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 配属先スタッフ: 男性センター長 同僚: 学校運営委員会担当1名(男性、40代) 指導対象者: 中学校教師、小学校教師、生徒	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) フランス語 () その他 (バンバラ語)
	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> (レベル:)	

条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)
・教諭免許() ・性別() 性別理由: ・学歴() () 学歴理由: ・経歴(社会経験) (2年以上) 経歴理由: 学校運営委員会役員への指導のため 理由: 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
◎有 ○無 ○車輦 ○単車 ◎自転車			×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地域 況域	気候(サヘル) 気温(15-45℃位) 電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
-----------	---



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 12 月 22 日

調査者名:彦根 克己

要請番号(JL 630 - 11 - A - 01)		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種/指導科目	○新規 ◎交替 2代目	◎2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
モザン ビーク	職種 村落開発普及員 (コード 1503) 指導科目			1	23 / 4	年 月 から
	職種(英) Rural Community Development 指導科目(英)			2	/	
		3	/			

開発課題 農村開発

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 農業省 (受入機関名)(英語) Ministry of Agriculture
	2)配属先名 (日本語) モロンベニ郡経済活動事務所 (英語) Morrombeni Economic Activities Service Office
	3)任地 イニャンパネ州モロンベニ郡 首都(マプト)から 北東 方向 500 Km 主要都市(マジシ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) イニャンパネ州モロンベニ郡における農業、畜産、林業、漁業、観光などの経済活動の発展のための地域の開発を担う郡事務所。基本的には農業を中心に、畜産、林業の分野においてそれぞれの課の改良普及員、技術者が郡内各地域を巡回し農民への指導、支援を行っている。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 郡人口の90%にあたる農民がキャッサバ、とうもろこし、米などの農作物を中心に農業を行っている。村落開発課の農業普及員が各村落を巡回し農民の収入向上、作物の品質向上のため農作物の育て方、農薬の使い方などの指導、種・農薬・資材の販売(供与)、家畜への予防接種などの支援を行っているが、その指導が農民に十分に行き届いていない現状がある。それに加え、いまだ未開拓の土地が非常に多く、水が豊富にある低湿地帯もうまく活用できていない。また小規模灌漑、作物の保存、加工方法や種の管理などの技術も十分とは言えない。このことから、農業普及員とともにこれらの課題に取り組むボランティアが要請された。	
	2)期待される具体的業務内容 農民の収入向上、作物の質の向上を念頭に置き、農民や普及員の意識改革をしながら村落開発を行う。 1. 巡回指導が効率良く行われるよう計画する。 2. 養蜂、食品加工等の収入向上活動を普及させる。 3. 農産物・食品加工物等を市場に持っていき販路を開拓する。 4. 地域の組合の技術力を向上させ、その周辺農民に対する指導力をあげる。 5. 農民が、事務所から配布される種を待つのではなく、自ら資金を出し合い種を購入し生産活動を行い、そこでの収入の一部を再び同じ活動に充て運営を続けていく、といった意識改革を行う。	
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 事務所設備:車2台、バイク6台、パソコン2台	
	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 18名(農業改良普及員11名)男性15、女性3	5)業務使用言語(訓練言語は上段) ポルトガル語 () ()

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)	
	・教諭免許() ・性別() 性別理由: ・学歴(専門学校卒)() 学歴理由: 同僚と同等の学歴が必要のため ・経歴() () 経歴理由: ・組織内の調整、又は販路開拓に関する経歴 理由: 活動上必要となるスキルであるため ・小型自動二輪以上 理由: 巡回に必要な	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
◎有 ○無 ○車輛 ◎単車 ○自転車			×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(亜熱帯) 気温(15-35℃位) 電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
----------	--



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 12 月 22 日

要請番号(JL 630 - 11 - A - 02)	調査者名: 彦根 克己
------------------------------	-------------

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
モザン ビーク	職種 村落開発普及員 (コード 1503)	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1	23 / 4	年 月 から
	職種(英) Rural Community Development			2	/	
指導科目(英)	3	/				

開発課題 農村開発

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 農業省 (受入機関名)(英語) Ministry of Agriculture
	2) 配属先名 (日本語) マシंगा郡経済活動事務所 (英語) Massinga Economic Activities Service Office
	3) 任地 イニャンバネ州マシंगा郡 首都(マプト)から 北東 方向 550 Km 主要都市(マシ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) イニャンバネ州マシंगा郡における農業、畜産、林業、漁業、観光などの経済活動の発展のための地域の開発を担う郡事務所。基本的には農業を中心に、畜産、林業の分野においてそれぞれの課の改良普及員、技術者が郡内各地域を巡回し農民への指導、支援を行っている。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 郡人口の90%にあたる農民がキャッサバ、とうもろこし、米などの農作物を中心に農業を行っている。村落開発課の農業普及員が各村落を巡回し農民の収入向上、作物の品質向上のため農作物の育て方、農薬の使い方などの指導、種・農薬・資材の販売(供与)、家畜への予防接種などの支援を行っているが、その指導が農民に十分に行き届いていない現状がある。それに加え、いまだ未開拓の土地が非常に多く、水が豊富にある低湿地帯もうまく活用できていない。また小規模灌漑、作物の保存、加工方法や種の管理などの技術も十分とは言えない。このことから、農業普及員とともにこれらの課題に取り組むボランティアが要請された。
	2) 期待される具体的業務内容 農民の収入向上、作物の質の向上を念頭に置き、農民や普及員の意識改革をしながら村落開発を行う。 1. 巡回指導が効率良く行われるよう計画する。 2. 浅井戸のメンテナンスとその地域の農業を中心としたサポート。 3. 農産加工品や特産物の発掘を市場に持っていき販路を開拓する。 4. 地域の組合の技術力を向上させ、その周辺農民に対する指導力をあげる。 5. 農民が、事務所から配布される種を待つのではなく、自ら資金を出し合い種を購入し生産活動を行い、そこでの収入の一部を再び同じ活動に充て運営を続けていく、といった意識改革を行う。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 車両2台、バイク11台
4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 農業改良普及員9名(男性5名、女性4名) 平均年齢35歳程度	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) ポルトガル語 () ()
	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)
	<ul style="list-style-type: none"> ・教諭免許()・性別() 性別理由: ・学歴(専門学校卒)() 学歴理由: 同僚と同等の学歴が必要のため ・経験() 経験理由: ・組織内の調整、又は販路開拓に関する経験 理由: 活動上必要となるスキルであるため ・小型自動二輪以上 理由: 巡回に必要

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輦 ●單車 ○自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(亜熱帯) 気温(15-35℃位) 電気 <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし
	水道 <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 12 月 22 日

要請番号(JL 630 - 11 - A - 03)	調査者名: 彦根 克己
------------------------------	-------------

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
モザン ビーク	職種 村落開発普及員 (コード 1503) 指導科目	○ 新規 ◎ 交替 2 代目	◎ 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 4
	職種(英) Rural Community Development 指導科目(英)			2	/
				3	/
年 月 日から					

開発課題 農村開発

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 農業省 (受入機関名)(英語) Ministry of Agriculture
	2)配属先名 (日本語) イニャリーメ郡経済活動事務所 (英語) Inyarrime Economic Activities Service Office
	3)任地 イニャンパネ州イニャリーメ郡 首都(マプト)から 北東 方向 380 Km 主要都市(マジシ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) イニャンパネ州イニャリーメ郡における農業、畜産、林業、漁業、観光などの経済活動の発展のための地域の開発を担う郡事務所。基本的には農業を中心に、畜産、林業の分野においてそれぞれの課の改良普及員、技術者が郡内各地域を巡回し農民への指導、支援を行っている。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 郡人口の90%にあたる農民がキャッサバ、とうもろこし、米などの農作物を中心に農業を行っている。村落開発課の農業普及員が各村落を巡回し農民の収入向上、作物の品質向上のため農作物の育て方、農薬の使い方などの指導、種・農薬・資材の販売(供与)、家畜への予防接種などの支援を行っているが、その指導が農民に十分に行き届いていない現状がある。それに加え、いまだ未開拓の土地が非常に多く、水が豊富にある低湿地帯もうまく活用できていない。また小規模灌漑、作物の保存、加工方法や種の管理などの技術も十分とは言えない。このことから、農業普及員とともにこれらの課題に取り組むボランティアが要請された。
	2)期待される具体的業務内容 農民の収入向上、作物の質の向上を念頭に置き、農民や普及員の意識改革をしながら村落開発を行う。 1. 巡回指導が効率良く行われるよう計画する。 2. 食品加工技術の指導。 3. 農産加工品や特産物の発掘し市場に持っていく販路を開拓する。 4. 地域の組合の技術力を向上させ、その周辺農民に対する指導力をあげる。 5. 農民が、事務所から配布される種を待つのではなく、自ら資金を出し合い種を購入し生産活動を行い、そこでの収入の一部を再び同じ活動に充て運営を続けていく、といった意識改革を行う。
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 車両2台、バイク11台

資 格 条 件	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル スタッフ数約20名 農業普及員4名(男3名、女性1名) 専門学校卒	5)業務使用言語(訓練言語は上段) ポルトガル語 ()	6)選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (V/N: C) <input type="checkbox"/> (V/N:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許() ・性別() 性別理由: ・学歴(専門学校卒)() 学歴理由: 同僚と同等の学歴が必要のため ・経験() 経験理由: ・組織内の調整、又は販路開拓に関する経験 理由: 活動上必要となるスキルであるため ・小型自動二輪以上 理由: 巡回に必要		

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許() ・性別() 性別理由: ・学歴(専門学校卒)() 学歴理由: 同僚と同等の学歴が必要のため ・経験() 経験理由: ・組織内の調整、又は販路開拓に関する経験 理由: 活動上必要となるスキルであるため ・小型自動二輪以上 理由: 巡回に必要
------	---

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
◎有 ○無 ○車輛 ◎単車 ○自転車			×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)
概地況域 気候(亜熱帯) 気温(15-35℃位) 電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 23 年 1 月 4 日

要請番号(JL 636 - 11 - A - 04)

調査者名: 本田 哲也

国名	職 種 / 指 導 科 目	区 分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ルワンダ	職種 村落開発普及員 (コード 1503)	○ 新規 ● 交替 2 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1	23 / 3	年 月 から
	職種(英) Rural Community Development			2	23 / 4	
	指導科目(英)		3	24 / 1		
開発課題 農業・農村開発						
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 地方自治省 (受入機関名)(英語) Ministry of Local Development, Community Development and Social Affairs					
	2) 配属先名 (日本語) 東部県ブゲセラ郡庁 (英語) Gugesera District, East Province					
	3) 任地 東部県ブゲセラ郡ニヤマタ 首都(キガリ)から 南東 方向 40 Km 主要都市(キガリ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.75 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同郡には、15の行政地域があり、農業・畜産・内水面漁業など多くの協同組合やアソシエーションが設立されている。現在、10種類以上40組織を超える協同組合が郡庁に登録されている。人口は約295,000人、同郡の2010年開発計画予算は、約40,000USD。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 当国は気候が温暖で降雨量も多く野菜や果物、花卉栽培が盛んで輸出も行っている。GDPにおける農林漁業の40%、農林漁業の就労人口は労働人口の90%を占めている。ブゲセラ郡には、湖沼、河川等豊富な水資源や多くの湿地が存在し、農業ポテンシャルが高い地域として、農業協同組合の組織化が1980年代より活発となり、1994年のジェノサイド以降、拍車をかけて増加している。現在、10種類以上、40組織を超える協同組合が郡庁に登録されており、同組合の組織運営強化を通じた地域住民の生活向上が期待される。					
	2) 期待される具体的業務内容 1. 郡庁に登録されている主な協同組合は、稲作、コーヒー栽培、食用作物、メイズ、畜産、環境保全、手工芸、漁業、種子貯蔵、ローン・共済などから、ボランティアの経験に応じて、組織運営強化に対するアドバイスをする。 2. 上記協同組合やアソシエーションの活動を充実させ、地域住民の生計向上・生活改善に関わる活動する。 3. 配属先の農業技官または社会福祉技官と共に地域組織事業を活性化させる。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 事務所(机・椅子)					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 農業技官(30代、男性、大卒)		5) 業務使用言語(訓練言語は上段) フランス語 ()			6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B) <input type="checkbox"/> (レベル:)
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許() ・性別() 性別理由: ・学歴(大卒)() 学歴理由: ・経験() 経験理由: ・組織の運営や業務調整に係る経験 理由: 大卒であることが望ましい。 理由:					
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度	
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車					x	
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)						
概地況域	気候(熱帯性) 気温(15-30℃位)		電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)					



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(◎JV ○日育 ○SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 23 年 1 月 4 日

調査者名: 本田 哲也

要請番号(JL 636 - 11 - A - 05)

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ルワンダ	職種 村落開発普及員 (コード 1503)	○新規 ◎交替 2代目	◎2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1	23 / 3	年 月 から
	職種(英) Rural Community Development			2	23 / 4	
指導科目(英)	3	24 / 1				

開発課題 農業・農村開発

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 地方自治省 (受入機関名)(英語) Ministry of Local Development,Community Development and Social Affaires
	2)配属先名 (日本語) 東部県ブゲセラ郡ルフハセクター 事務所 (英語) Ruhuha Sector, Bugesera District, East Province
	3)任地 東部県ブゲセラ郡ルフハ 首都(キガリ)から 南東 方向 56 Km 主要都市(キガリ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 1.5 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ルフハ地域はブゲセラ郡の南端に位置し、稲作や果樹栽培の盛んな地域であり、湿地を利用した二期作の稲作栽培や丘陵地を利用したパイナップル栽培やバナナ栽培などが営まれている。同地域の人口は約27,000人、地域市場をターゲットとした現金収入のための作物生産を中心に多くの協同組合が設立されている。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同地域はブゲセラ郡の南端に位置し、湿地を利用した二期作の稲作栽培が盛んな地域である。同地域の人口は約27,000人、パイナップルの農業協同組合は3つあり、丘陵地開発によりパイナップル生産が盛んに行われるようになった。年間生産量は3,750t程度。しかしながら、同地域までのアクセスは困難であることから、果実の出荷のみならず加工品としての可能性が期待されている。また、同地域ではJICAの開発調査プロジェクトが実施され、生計向上・生活改善事業として実証調査が実施された(野菜栽培・果樹栽培・養蜂・ウサギ飼育など)ため、同地域での生計向上活動の普及が求められている。	
	2)期待される具体的業務内容 1. 農業協同組合の活動を充実させ、組合員の生計向上・生活改善に関わる活動する。 2. 配属先の農業技官または社会福祉技官と共に地域の農業協同組合事業を活性化する。 3. 同時期に派遣予定の稲作隊員と連携しながら、協同組合の組織運営のアドバイスをする。 4. 火曜日と木曜日には地方市場があり、ブゲセラ郡と隣国ブルンジからの買付けがあるため、これを活用した市場開拓などのアドバイスをする。	
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 事務所(机・椅子)	
	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 農業技官(30代、男性、大卒) 社会福祉技官(40才前後、男性)	5)業務使用言語(訓練言語は上段) フランス語 () ()

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)
	<ul style="list-style-type: none"> ・教諭免許() ・性別() 性別理由: ・学歴()() 学歴理由: ・経歴()() 経歴理由: ・組織の運営や業務調整に係る経歴 理由: ・農業関係の専門知識 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ◎無 ○車輛 ○単車 ○自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地域	気候(熱帯性) 気温(15-30℃位)	電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
況域	電話 <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)	水道 <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)

平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄

受験番号



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

記入日:平成 23 年 1 月 4 日

要請番号(JL 636 - 11- A- 06)

調査者名: 本田 哲也

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ルワンダ	職種 村落開発普及員 (コード 1503)	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 3
	指導科目			2	23 / 4
	職種(英) Rural Community Development 指導科目(英)			3	24 / 1
開発課題 農業・農村開発					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 地方自治省 (受入機関名)(英語) Ministry of Local Development, Community Development and Social Affairs				
	2) 配属先名 (日本語) 東部県カヨンザ郡カバロンドセクター 事務所 (英語) Kabarondo Sector, Kayonza District, East Province				
	3) 任地 東部県カヨンザ郡カバロンド 首都(キガリ)から 南東 方向 90 Km 主要都市(キガリ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 1.75 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同セクター事務所は、セクター長をはじめ、市民サービス課、社会福祉課、農業課、会計課で構成されており、住民の生活全般に対する各種サービスを提供している。ボランティアが主に関わる社会福祉課では、各種住民組織の管理、社会的弱者の支援、保健衛生活動、住環境整備など多岐にわたる活動を実施している。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同セクター事務所では、無償資金協力にて給水施設が建設され、2007年より技プロで「水・衛生改善計画プロジェクト」が実施されており、地域の給水事業運営維持管理体制強化と衛生に関わる啓発活動の実施体制の整備を行っている。セクターの社会福祉担当者は、給水施設管理担当の協同組合に対し指導・監督を、また保健センター及び住民代表者と協力し、住民に対し施設の使用法や衛生啓発活動を実施しているが、知識・人材不足が問題で効果的な活動が展開されていない。現在この問題を解決すべく技プロで各種指導マニュアルを作成しているが、これらを現場に浸透させ、効果的なものとするべくJOCVを派遣しその後継要請となった。				
	2) 期待される具体的業務内容 ① 住民に対する衛生教育を担当している保健センタースタッフ及び住民代表者と共に、 ・セクター事務所や学校、その他人が集まる公共施設において、水衛生に関わる啓発活動を計画・運営・実施する。 ・集落を巡回し、水衛生及び給水施設の利用法に関する啓発活動を実施する。 ② 啓発活動担当者の能力向上を目指したセミナーの企画・実施。 ③ 給水施設管理担当の協同組合に対し、施設の維持管理に関し、助言を行う。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 給水施設維持管理マニュアル、衛生啓発活動に関するマニュアルなど				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 配属先スタッフ: セクター長、農業技官、社会福祉担当、会計担当 同僚: 社会福祉担当者(男性) その他啓発活動従事者		5) 業務使用言語(訓練言語は上段) フランス語 ()		
資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許()・性別() 性別理由: ・学歴()() 学歴理由: ・経験()() 経験理由: ・セミナーやイベント、ワークショップを企画し、理由: ・実施運営する能力 理由:				
	活動用交通手段の必要性 ○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			研修等	形態
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概 況	気候(熱帯性) 気温(15-30℃位)		電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし	水道 <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし	
電 話	<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし				



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 1 月 5 日

調査者名:伊藤 祐一

要請番号(JL 642 - 11 - A - 01)

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
セネガル	職種 村落開発普及員 (コード 1503)	○新規 ◎交替 2代目	◎2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1	23 / 3	年 月 から
	職種(英) Rural Community Development			2	23 / 4	
指導科目(英)	3	24 / 1				

開発課題 村落開発

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 農業省 (受入機関名)(英語) Ministry of Agriculture
	2)配属先名 (日本語)ルーガ州農村開発局 (英語) Regional office of Louga for Rural Development
	3)任地 ルーガ州ケベメール県ケベメール市 首都(ダカール)から 北 方向 160 Km 主要都市(ルーガ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 農業省傘下の組織を管理する州レベルの機関であり、局長以下5部署が設置されている。業務は農業政策の検討、監視および評価に必要な情報の収集・分析である。JICAの支援として2003年から約3年間、技術協力プロジェクト「安全な水とコミュニティ活動支援」(PEPTAC)、2008年から「農村自立発展プロジェクト」(PDRD)が実施されている。

1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 2003年から約3年間JICAの技術協力プロジェクトPEPTACが実施され、給水施設の住民による運営管理組織(ASUFOR)の強化と共に、コミュニティ活動が実施され住民の生計・生活向上の創出の可能性が示された。一方で住民の間では予防が十分に可能な様々な疾患により労働が制限されてしまい、生活的不安定化、子供の就学率低下をまねいている状況である。普段の生活の中で衛生環境の改善および疾患予防への意識向上を推進し、村落全体で生活向上を目指すための隊員が要請された。

2)期待される具体的業務内容
 1. JICAプロジェクトからの情報や調査ノウハウのアドバイスを得ながら村落での健康に関する調査を行う
 2. 衛生環境改善、栄養改善にかかる啓発活動と実践活動を行う
 3. 節水啓発、自家消費用および販売用の野菜・果樹栽培の推進
 4. 生活向上女性グループへの活動支援

3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 特になし

4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 局長: 男性 同僚: 40歳代男性 活動対象者: 村落住民	5)業務使用言語(訓練言語は上段) フランス語 () その他 (ウオロフ語)	6)選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> (レベル:)
--	--	---

資格条件
 条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)
 ・教諭免許 () ・性別 () 性別理由:
 ・学歴 () () 学歴理由:
 ・経験 () () 経験理由:
 ・看護師 理由: 衛生、疾病予防の啓発活動を実施するため
 ・小型自動二輪以上 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
◎有 ○無 ○車輛 ◎単車 ○自転車			×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域	気候(ステップ) 気温(15-40℃位) 電気(□安定 ☒不安定 □なし) 電話(☒インターネット可 ☒通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ☒不安定 □なし)
------	--

平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期(●JV ○日青 ○SV ○ESV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

記入日:平成 23 年 1 月 5 日

要請番号(JL 642-11-A-02)

調査者名:伊藤 祐一

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
セネガル	職種 村落開発普及員 (コード 1503) 指導科目	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	職種(英) Rural Community Development 指導科目(英)			1	23 / 3	年 月 から
				2	23 / 4	
3	24 / 1					

開発課題 村落開発

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 農業省 (受入機関名)(英語) Ministry of Agriculture
	2)配属先名 (日本語) ルーガ県農村開発局 (英語) Louga Rural Development Service
	3)任地 ルーガ州ルーガ県コキ郡コキ村 首都(ダカール)から 北東 方向 225 Km 主要都市(ルーガ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 県の農業開発計画立案への参画と実施支援、農業基本データの収集を行う機関である。下部組織に住民組織支援調整機関であるコキ郡農村開発支援センターがあり、隊員はそこへの出向となる。同地域ではJICAやセネガル政府、NGO等が地方給水や農村開発支援を実施している。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同地域には断続的に野菜栽培、家畜飼育、果樹、植林、染色、裁縫の隊員が派遣され住民の収入創出支援を行ってきた。2008年からルーガ州においてはJICAの農村自立発展プロジェクトが展開されている。このプロジェクトと目標を共有し、給水施設管理組合(ASUFOR)や各住民組織が行う生活改善への取組み支援の必要性から隊員要請に至っている。同任地には野菜栽培の隊員が配属されている。	
	2)期待される具体的業務内容 同任地に派遣されている野菜栽培の隊員と協力の上、以下のことが期待される。 1. JICAプロジェクトで導入している生活改善、向上のための活動を紹介し、住民を中心に導入実施を行い村の生産性の多様化を図る(共同農営、節水農業、軒先農業、家畜肥育生産物加工等) 2. 製品の販路確保、資金管理、収入の有効活用等へも協力し、新たな収入の創出を図る 3. 住民の生活改善につながる節水、衛生・健康改善、教育、染色、裁縫等の協力可能性を探る	
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし	
	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ルーガ県農村開発事務所: 所長1名、農業技官3名 農村開発支援センター: 所長1名、牧畜技官1名、植林技官1名、 活動対象: 女性グループ、水管理組合、住民組織	5)業務使用言語(訓練言語は上段) フランス語 () その他 (ウオロフ語)

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)	
	・教諭免許 () ・性別 () 性別理由: ・学歴 () () 学歴理由: ・経験 () () 経験理由: 住民を対象とした活動となるため 理由: 農民の生活改善が主な活動となるため 理由:	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輛 ○単車 ●自転車 5~10km範囲で数ヶ村を巡回しての活動となるため			×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(ステップ) 気温(15-40℃位) 電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)	



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 1 月 4 日

調査者名: 三木 典依

要請番号(JL 642 - 11 - A - 04)

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
セネガル	職種 村落開発普及員 (コード 1503)	○ 新規 ◎ 交替 2 代目	◎ 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1	23 / 3	年 月 から
	職種(英) Rural Community Development			2	23 / 4	
指導科目(英)	3	24 / 1				

開発課題 基礎社会サービスの向上

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 保健予防省 (受入機関名)(英語) Ministry of Health and Prevention
	2)配属先名 (日本語) シンチューマレム村保健診療所 (英語) Health Post in Sintiou Malem
	3)任地 タンバクンダ州タンバクンダ県クサナール郡シンチューマレム村落共同体 首都(ダカール)から 南東 方向 435 Km 主要都市(タンバクンダ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) シンチューマレム保健診療所(以下、保健ポスト)はタンバクンダ保健センターの管轄下であり、村内にある複数の保健小屋を統括している。保健ポストは診療、施設分娩、ワクチン接種などを行うとともに、保健啓発をはじめとした地域保健分野全般に携わっている。独自の事業予算はないが、同村保健委員会が約25万円/年の管理を行っている。現在JICAボランティアとして村落開発普及員と看護師が同保健ポストに配属されている。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 現在タンバクンダ州では、JICA保健分野協力投入を集中させ、基礎保健サービスの向上に向けて、保健医療システム改善にとりくんでいる。村落住民に最も近い保健小屋の運営は住民によるところが大きく、その機能の活性化が必要とされている。前任者は、現在4か所の保健小屋を巡回し保健予防の啓発活動などを支援したり、村落医療機関や女性グループと協働して薬保険制度の試行を行っている。引き続き住民の予防意識の向上のため、同配属先の看護師ボランティアと連携し、各種啓発活動の運営支援なども期待されている。住民組織や施設の運営支援を中心とした活動であり、専門的な医療知識は必須ではない。
	2)期待される具体的業務内容 1. 保健ポストを基点として、村落医療機関や女性グループと協働して地域住民活性化のための支援を行う(薬専用保険の運用支援など) 2. 地域住民の予防意識向上のための啓発活動(例:母子保健・保健衛生・マラリア対策・エイズ対策など) 3. 保健ポスト及び地域医療関係機関と村落部医療施設(保健小屋)との連絡調整業務 4. 配属先内事業支援(住民組織支援、検査室運営支援など)
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 デスクトップコンピューター (WindowsXP)

資 格 条 件	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 正看護師 男性1名、40歳代。准看護師 女性1名、20歳代。無資格薬剤師 男性1名、40歳代。無資格助産師 女性2名、40歳代、20歳代。検査技師 男性1名、20歳代。受付 男性1名、30歳代。	5)業務使用言語(訓練言語は上段) フランス語 () その他 (ブール)	6)選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許() ・性別() 性別理由: ・学歴()() 学歴理由: ・経歴()() 経歴理由: ・小型自動二輪以上 理由: 村落巡回型業務が含まれているため ・組織または団体での業務調整経験 理由: 組織能力強化のため		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
◎有 ○無 ○車輦 ◎単車 ○自転車	a		x

保健ポスト管轄村落への巡回型業務が含まれるため			
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)			
概地況	気候(ステップ) 気温(20~47℃位)	電気 <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし	
況	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input checked="" type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)	水道 <input type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input checked="" type="checkbox"/> なし	

平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

記入日:平成 22 年 12 月 11 日

要請番号(JL 642 - 11- A- 07)		調査者名: 新明 尚樹		
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期 JOCV/SV 日系/短期等
セネガル	職種 村落開発普及員 (コード 1503) 指導科目	○新規 ●交替 3 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1 23 / 3
	職種(英) Rural Community Development 指導科目(英)			2 23 / 4 3 24 / 1
開発課題 村落開発				
配属先概要	1)受入省庁名(日本語) 環境・自然保護省 (受入機関名)(英語) Ministry of Environment and Nature Protection			
	2)配属先名 (日本語) ソコン森林局事務所 (英語) Sokone Prefectural Branch Office of Water and Forests			
	3)任地 ファティック州フンジュン県ソコン市 首都(ダカール)から 南東 方向 240 Km 主要都市(カオラック)までの交通手段及び所要時間(車 で約 1 時間)			
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先であるソコン森林局事務所は、フンジュン県森林局事務所に管轄されており、サルームデルタ地域の森林資源、自然動物などの保護に関する業務に携わっている。森林局は、参加型の自然資源保護のもと、植林用の苗の育苗、苗の配布、苗畑運営などを行っており、村民による持続的なマングローブ管理活動においても一役を担っている。			
要請概要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) マングローブ林の減少が著しい近年、マングローブ林の保全と有効利用を目的として、住民が自然保護活動を持続的にできるように各種の収入向上活動を導入する試みが行われてきた。その中でも養蜂活動について支援し、住民による自発的で継続的な管理を支援するために隊員の要請がなされた。前任者は、養蜂支援以外に、牡蠣養殖や植林支援も行っている。任地には、前任者のほかに村落開発普及員1名がマングローブ林保護とエコツーリズム、牡蠣養殖を通じた所得向上を目指して活動中である。			
	2)期待される具体的業務内容 活動対象地域では、マングローブの花からの蜂蜜採取・精製が盛んである。以下の活動の中から、技能、知識に応じた活動を展開することが望まれる。 ・養蜂家の協力のもと、養蜂が実施されていない周辺村で養蜂の研修会を企画する。 (養蜂に関する専門的な知識を必要としない。) ・養蜂に必要な道具の管理・収入金の管理を支援する。 ・養蜂組合の組織化などを通して情報交換の機会を作る。 ・蜜源となるマングローブ林の保護を目指した植林活動を支援する。			
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 養蜂、蜂蜜精製にかかる道具一式			
	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 事務所長: 男性 50歳代 同僚森林技官: 男性 40歳代 苗畑管理者、秘書、各村のグループメンバー		5)業務使用言語(訓練言語は上段) フランス語 () その他 (セレール語)	
資格条件	6)選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> (レベル:)			
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許() ・性別() 性別理由: ・学歴() () 学歴理由: ・経歴() () 経歴理由: ・小型自動二輪以上 理由: 村落巡回型の活動であるため ・地域でのコミュニティ活動経験 理由: 住民組織に係るため、あると望ましい			
活動用交通手段の必要性		研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輛 ●単車 ○自転車				×
村落を巡回して活動するため				
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)				
概地況	気候(ステップ) 気温(15-45℃位)	電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	
電話	(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)			



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 12 月 11 日

調査者名: 新明 尚樹

要請番号(JL 642-11-A-11)

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
セネガル	職種 村落開発普及員 (コード 1503)	○新規 ◎交替 3代目	◎2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1	23 / 3	年 月 から
	職種(英) Rural Community Development			2	23 / 4	
指導科目(英)	3	24 / 1				

開発課題 村落開発

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 環境・自然保護省 (受入機関名)(英語) Ministry of Environment and Nature Protection
	2)配属先名 (日本語) ニオロ県森林局事務所 (英語) Nioro Prefectural Branch Office of Water and Forests
	3)任地 カオラック州ニオロ県メディナサバ郡 首都(ダカール)から 南東 方向 360 Km 主要都市(カオラック)までの交通手段及び所要時間(車 で約 1.5 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 県内の環境保護を目的とし、植林活動、狩猟管理、森林管理などを行っている。配属先には、かつてJICA技術協力プロジェクトである総合林業開発計画(PRODEFI/2001年~2008年)が入り、住民自身による持続的な自然管理を実現すべく各種研修(植林、養蜂、野菜栽培等)が行われた。プロジェクト終了後はそのフォローアップのために協力隊員の派遣が要請されてきた。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 隊員は上記プロジェクトが研修を行った村落を対象に、研修後のフォローアップや非対象村への研修の波及を現場で支援する。ニオロ市内から30キロほど離れたメディナサバ郡において、配属先のフォローが十分でない村落を対象に住民の収入向上や生活改善を目指して活動を行う。プロジェクトが実施した各種の研修の中でも、これまで2代にわたって村落開発普及員が養蜂分野での普及のため、住民への技術指導や養蜂グループの組織化に向けた支援が行われてきた。3代目の隊員には、これまでの支援の継続強化と、蜂蜜販売促進への支援が期待されている。	
	2)期待される具体的業務内容 以下の活動の中から隊員の経験、知識にもとづいて内容を選択し活動を進めることが望まれている。 ・JICA技術協力プロジェクトが実施された村、あるいは周辺村での養蜂に関する普及とフォローアップ。 ・プロジェクトの元推進員と協力して技術支援のための研修会の開催。 ・地域住民と話し合いを行い、養蜂組合の組織化を行う。 ・養蜂に必要な資材の管理、資金の管理を支援する。 ・同県配属隊員と協力して、プロジェクトにより実施された各種研修(土壌保全、植林、家畜肥育等)の定着を目指す。	
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし	
	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚:配属先森林技官 元プロジェクトアニメーター 指導対象者:元プロジェクト対象村住民など	5)業務使用言語(訓練言語は上段) フランス語 () その他 (ウオロフ語)

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)	
	・教諭免許 () ・性別 () 性別理由: ・学歴 () () 学歴理由: ・経験 () () 経験理由: ・小型自動二輪以上 ・地域でのコミュニティ活動経験	理由: 村落巡回型の活動であるため 理由: 住民組織に係るため、あると望ましい

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
◎有 ○無 ○車輛 ◎単車 ○自転車 村落を巡回して活動するため			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(ステップ) 気温(20-40℃位)	電気 <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし
電話	<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし	水道 <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし

平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○ESV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 12 月 29 日

要請番号(JL 642-11-A-16)

調査者名: 杉野 和也

国名	職種/指導科目	区分	派遣希望期間	派遣希望時期	
		(長期のみ)		JOCV/SV	日系/短期等
セネガル	職種 村落開発普及員 (コード 1503) 指導科目	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 3
	職種(英) Rural Community Development 指導科目(英)			2	23 / 4
				3	24 / 1
開発課題 村落開発					
配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 村落水利・国土水系省 (受入機関名)(英語) Ministry of Rural Hydraulics and National Hydraulics Network				
	2) 配属先名 (日本語) リンゲール県水施設維持管理センター (英語) Brigade for wells and waterworks of Linguere				
	3) 任地 ルーガ州リンゲール県リンゲール市 首都(ダカール)から 北東 方向 308 Km 主要都市(ルーガ市)までの交通手段及び所要時間(車 で約 3 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) リンゲール県内農村部86箇所の給水施設の維持管理を管轄している(内19箇所は日本の無償資金協力)。年間予算は20万円程度で、アフリカ開発銀行の「水と衛生のプログラム」を通じて車両燃料費などの支援を一部受けている他、給水施設までの移動費は各村が作る管理組合(ASUFOR)の負担。2003年から2006年までの期間、JICA安全な水とコミュニティ活動支援プロジェクトによる支援を受けた実績もある。				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同地域では2006年より学校給食プログラム隊員活動が実施されてきており、この経験を通じて安全な水の供給に関する問題により、学校給食のみならず学校を取巻く地域住民の生活や改善の取り組みが脅かされる状況が確認された。一方セネガル政府は住民参加型の給水施設管理組合の普及を通じて住民による給水施設運営を目指しており、住民啓発と給水施設運営改善に協力するボランティアの派遣が強く要請され、1代目の隊員が現在活動中である。				
	2) 期待される具体的業務内容 1. 維持管理センター関係者とともにも村落部を巡回し、住民による適切な給水施設管理及び水の量り売りによる運営資金確保の重要性を伝える。 2. 水の衛生・水因性の病気予防のための基本的な知識を伝える。 3. 集金された水道料金の簡単な会計管理を村人に伝える。 4. 同地域には教育機関に配属する隊員(小学校教諭、村落開発普及員等)がおり、その隊員と連携して村落部の学校等での水と衛生に関する啓発活動を行う。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 配属先の情報機器(コンピューター、インターネット)及び啓発用資材、車両を配属先の通常業務が許す範囲で利用可能。				
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 配属先: 局長1名、施設整備責任者1名、整備工5名、秘書1名、運転手4名 活動現場: 水管理委員会役員、村長、教員、女性グループ等		5) 業務使用言語(訓練言語は上段) フランス語 () その他 (ウオロフ語)		6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許() ・性別() 性別理由: ・学歴() () 学歴理由: ・経験() () 経験理由: ・小型自動二輪以上 理由: 村落部の数が村を活動地とするため 理由:				
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輛 ●単車 ○自転車					×
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概地域況	気候(ステップ) 気温(15-45℃位)		電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		
電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)					



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 12 月 20 日

調査者名:新留 直子

要請番号(JL 745 - 11 - A - 01)

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
キルギス	職種 村落開発普及員 (コード 1503)	○新規 ●交替 3代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 3	年 月 から
	指導科目			2	23 / 4	
	職種(英) Rural Community Development 指導科目(英)			3	24 / 1	

開発課題 農業システムの開発

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) ナリン州ドボリュ村役場 (受入機関名)(英語) Dobolyu Aiyl Okmotu, Naryn Oblast
	2)配属先名 (日本語) 地域組合「さおり」 (英語) Jamaat "SAORI"
	3)任地 ナリン州アルシュ村 首都(ビシュケク)から 南東 方向 330 Km 主要都市(ナリン市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ナリン州は、キルギス7州中で最も自然環境が厳しく生活は貧しく、地域活性化が必要な地域。当組合は、初代隊員(19-2)活動中の2008年7月に設立された「さ織り」織物加工品を製作する女性組織。JICA以外の支援実績はなく、2009年11月に後任隊員(21-2)が活動を引継いで1年経過。メンバーも10名まで増員され、首都や他州でも、無名の村女性達による「一村一品運動」の好例として知名度が上がっている。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 初代に続き2代目隊員を中心に、効率的生産・製品の品質向上・販路拡大・組織運営等の課題に積極的に取り組んだ結果、製品販売から現金収入が生まれ、材料・人件費に回せるところまで自主運営が軌道に乗ってきている。生産活動は順調であるものの、今後の最大の課題は、隊員が不在となった後の組織の持続性である。2代目隊員が組合メンバー達へ組織運営の業務を徐々に引き渡しているものの、仕上げの3代目隊員の導入が求められている。	
	2)期待される具体的業務内容 組合メンバーの女性達を主体として、以下の活動を行なう。 1. キルギスのリソースを生かした持続的デザインや品質向上体制の確立 2. 受注に応える効率的生産 3. 効果的なマーケティング(販路の確保および持続) 3. 組織運営の確立 4. 当組合を成功例として、ナリン州の他組織へ「一村一品運動」を普及する	
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 自宅近くの工房:織り機5台、ミシン3台。	
	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ・組合メンバー:村の女性達10名(20~40代)。 ・機材組立担当:隊員ホームステイ先父親(40代)。	5)業務使用言語(訓練言語は上段) キルギス語 () ロシア語 ()

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)	
	・教諭免許 () ・学歴 () () ・経験 () () ・マーケティングや販売促進の経験 ・	・性別(女性) 性別理由: 組合メンバーが全て村女性のため 学歴理由: 経験理由: 理由: 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概 地 況 域	気候(内陸の気候) 気温(-25~20℃位) 電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input checked="" type="checkbox"/> なし) 水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
------------------	--



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 12 月 21 日

要請番号(JL 745-11-A-02)

調査者名:新留 直子

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
キルギス	職種 村落開発普及員 (コード 1503) 指導科目	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 3	年 月 から
	職種(英) Rural Community Development 指導科目(英)			2	23 / 4	
				3	24 / 1	
開発課題 農業システムの開発						

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) イシククリ州政府 (受入機関名)(英語) Dobolyu Aiyl Okmotu, Naryn Oblast
	2)配属先名 (日本語) 地域組合「ブグ・エネ」 (英語) Jamaat "Bugu Ene"
	3)任地 イシククリ州タスマ村 首都(ビシュケク)から 東 方向 450 Km 主要都市(カラコル市)までの交通手段及び所要時間(車 で約 1 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) キルギス随一の観光地イシククリ州では、2006年11月～2010年8月まで続いたJICAプロジェクト「イシククリ州コミュニティ活性化(J-CEP)」が導入した「一村一品運動」が展開中である。任地のタスマ村では、同プロジェクトのフェーズIで選ばれたフェルト製品加工の女性地域組合に続き、現在活動中の初代隊員配属をきっかけに新組合が設立された。数種類の石鹸生産が順調に進み、自主運営ができる段階に至っている。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 上述のJ-CEPプロジェクト・フェーズIが進行していた2007年～2009年、1名の村落開発普及員が協力した村の地域組合でハーブ石鹸作りが行なわれたのに続き、タスマ村では初代隊員が中心となって女性達と数種類の石鹸を生産し、村の女性だけでなく首都や地方都市の店でも販売できるようになっている。最近ではキルギスの伝統的材料・方法を用いて作った「幻の石鹸」の生産にも成功し、今後は、製品の品質向上、効率的生産、販路拡大、組織運営が課題である。その課題に取り組むために、要請へつながった。
	2)期待される具体的業務内容 組合メンバーの女性達を主体として、以下の活動を行なう。 1. 任地ならではの特徴を有する製品、客層に合わせて付加価値(包装など)をつけた製品の生産 2. 受注に応える効率的生産 3. 販路の確保・持続など効果的なマーケティング 4. 組織運営の確立 5. 隣接する工房で活動するフェルト製作組合(J-CEPサイト)のフォローアップ(可能であれば)
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 村の中の工房:作業場2室、石鹸作りに必要な材料・器具
要	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ・組合メンバー:村の女性達5名(20～40代) ・隣接するフェルト組合メンバー:村の女性達7名(20～40代)
	5)業務使用言語(訓練言語は上段) キルギス語 () ロシア語 ()
要	6)選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (V^N: C) <input type="checkbox"/> (V^N:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許() ・性別(女性) 性別理由: 組合メンバーが全て村女性のため ・学歴() () 学歴理由: ・経験() () 経験理由: 理由: 理由:

資格条件	活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
	○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)				
* 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)				
概地況域	気候(内陸的気候) 気温(-20～20℃位)	電気 <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし		
	電話 <input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input checked="" type="checkbox"/> なし	水道 <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし		



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 12 月 22 日

調査者名: 原口明久

要請番号(JL 745 - 11 - A - 05)

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
キルギス	職種 村落開発普及員 (コード 1503)	○新規 ◎交替 2 代目	◎2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 3
	指導科目			2	23 / 4
	職種(英) Rural Community Development 指導科目(英)			3	24 / 1
					年 月 日から

開発課題 農業システムの開発

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) イシククリ州政府 (受入機関名)(英語) Issyk Kul Oblast State Administration Office
	2)配属先名 (日本語) 地域組合「バイオガスの灯」 (英語) Jamaat "Bio-OT"
	3)任地 イシククリ州ジェティオグス県チョンクズルス村 首都(ピシュケク)から 東 方向 280 Km 主要都市(カラコル市)までの交通手段及び所要時間(車 で約 1 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) チョンクズルス村はイシククリ湖の南側標高2200メートルに位置し、牧畜を中心とする村である。村の活性化のために一村一品とバイオガスの住民グループを立ち上げJICAとの連携により事業を実施してきている。一村一品グループではジャム加工を中心に利益が上がってきており、バイオガスグループによる公衆浴場の運用が始まっている。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 初代隊員はバイオガスの利用可能性と家畜糞尿の収集などの状況調査のために「家畜飼育」として配置された。バイオガス装置が完成し運用が始まっているが、今後は家畜糞尿収集や公衆浴場の運営、バイオガスのジャム作りへの利用など、クズルス村の住民グループの持続可能な活動実施体制が臨まれている。このため、2代目隊員として同村の二つの住民グループを中心に活動を行い、村の活性化を行うことが期待されている。
	2)期待される具体的業務内容 地域住民グループ及び村人全般を対象に以下の活動を行うことが期待される。 1. 住民グループと共にバイオガス装置と公衆浴場の運用とグループの活動活性化を行う。 2. 一村一品グループによるジャム加工などを支援する。 3. 村の若者とのイベント実施や生活改善の意識改善啓発活動などを行う。 4. 地域内にあるバイオガスの組合や一村一品組合などと情報交換・連携活動を行う。
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし

資 格 条 件	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 村長 住民グループ2つ (15名) 村の若者・教職員など	5)業務使用言語 (訓練言語は上段) キルギス語 () ロシア語 ()	6)選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許 () ・性別 () 性別理由: ・学歴 () () 学歴理由: ・経験 () () 経験理由: ・イベントの企画・実施の経験 理由: 理由:		

資格条件	活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
	○有 ◎無 ○車輛 ○単車 ○自転車			×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(内陸性気候) 気温(-25~30℃位) 電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
----------	---

平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 23 年 2 月 9 日

要請番号(JL 239 - 11 - A - 25)		調査者名: 竹林 あゆ美			
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
ホンジュ ラス	職種 食品加工 指導科目 (コード 1601)	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等
	職種(英) Food Processing 指導科目(英)			1 23 / 3	2 23 / 4
開発課題 持続的地域開発					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education				
	2) 配属先名 (日本語) フェデリコ・カナレス技術中高校 (英語) Technical Institute "Federico C. Canales"				
	3) 任地 インティブカ県ヘスス・デ・オトロ市 首都(テグシガルパ市)から 西 方向 170 Km 主要都市(シンガテペケ市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 地域産業の育成、若者の雇用機会獲得への寄与を目的に1962年に設立された。同県内で最も規模の大きい職業訓練校で、県内外から生徒が集まる。農畜産科、服飾科、自動車整備科、機械加工科、溶接科、電気科がある。生徒総数930人。教師数47人。EUからの援助により各科の資機材は最新のものが整備されている。年間予算は教育省、父母会から約2万米ドル。その他各科で販売した収益金で運営。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同地域の主産業は稲作、牧畜(乳牛)である。近年、EUから農畜産科の乳製品加工専攻科に乳製品製造機器一式が贈与されたが、インストラクターの知識・技術不足のため、これまで伝統的に作ってきた1~2種類のチーズしか製造できない現状がある。この機材を有効に活用して品質を高め、また、ヨーグルトやバター、他種のチーズ等、何か町の特産品として地域活性化に貢献できるような新しい製品の製造技術を習得したいとしてボランティアの要請がなされた。				
	2) 期待される具体的業務内容 ・乳製品製造における品質・衛生管理について助言する。 ・乳製品製造における製造工程管理について助言する。 ・ヨーグルトやバター、他種のチーズ等新しい乳製品の製造技術について助言する。 ・町の特産品として有望な乳製品のアイデアを提供、また製造技術について助言する。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 乳業機器一式(ポンプ、タンク、均質機、殺菌機等)、ボイラー、コンプレッサー、冷凍室等				
要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚、男性、30歳代、農学士、経験15年		5) 業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 ()		
			6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (V^N: D) <input type="checkbox"/> (V^N:)		
資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)				
	・教諭免許() ・性別() 性別理由: ・学歴(大卒) (畜産学) 学歴理由: ・経験(実務経験) (2年以上) 経験理由: 理由: 理由:				
活動用交通手段の必要性		研修等	形態	現職教員特別参加制度	
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車				x	
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概 地 況	気候(亜熱帯) 気温(20~32℃位)		電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし		
	電話 <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし		水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし		



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 2 月 20 日

調査者名: 岩田章一・小川久美子

要請番号(JL 506 - 11 - A - 08)

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
エチオピア	職種 食品加工 (コード 1601) 指導科目	◎ 新規 ○ 交替 代目	◎ 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 3
	職種(英) Food Processing 指導科目(英)			2	24 / 1
			3	/	年 月 日から

開発課題 農産物流通改善

配属概要	1)受入省庁名(日本語) オロミア組合推進委員会 (受入機関名)(英語) Oromia Cooperative Promotion Agency
	2)配属先名 (日本語) ルメ・アダマ農業協同組合 (英語) Lume Adama Farmers' Cooperative Union Ltd
	3)任地 オロミア州 モジョ 首都(アジスアベバ)から 南 方向 70 Km 主要都市(アジスアベバ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1.5 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 本組合は、当国の主食であるテフや小麦、豆等を扱う1997年設立の農業協同組合で、現在傘下に32の農協を抱え、会員数は約2万3千人に上る(常勤職員約40名。保有資産約150万ブル(約750万円))。過去に日本政府の根拠資金協力による製パン工場の建設や、笹川アフリカ協会による製パン機械の導入と技術指導などの支援が実施された。また、WFPやFAOとの連携プログラムの実績もあり。

要請概要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同組合では主要取り扱い作物である小麦を使った製パン事業を実施している。同事業に対しては、上述のとおり日本政府やNGOなどから支援が行われており、毎日約2000個のパンが製造され、主に地元民に販売されている。しかし、組合は同施設を活用し、さらなる生産性の向上や新しいパン製品の開発などによるビジネスの拡大をめざしている。そのため、製パン分野に知見のあるボランティアの協力が要請された。なお、同組合からは本要請のほか、養鶏分野で協力するボランティアも要請され現在派遣中である。	
	2)期待される具体的業務内容 本組合の同僚や製パン事業専属スタッフ(非常勤スタッフ)とともに、以下の活動を実施することが期待されている。 1. パン製造技術と生産性の向上をめざし支援を行う。 2. 地元以外に首都のアジスアベバなどでの販売など、販路拡大に向けて協力する。 3. 本組合が取り扱う小麦(薄力粉)などを使用した、市場競争力の高い製品の開発について支援する。	
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 製パン機材一式、製パン場、事務机、PC 等	
	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 製パン部門スタッフ 女性 20歳代~50歳代 8名	5)業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () その他 (アムハラ語) ()

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)	
	・教諭免許() ・性別() 性別理由: ・学歴() () 学歴理由: ・経験(実務経験) (2年以上) 経験理由: 製パンの知識や技能が必要となるため 理由: 理由:	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ◎無 ○車輛 ○単車 ○自転車		P	×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概況	気候(温帯気候) 気温(15-30℃位) 電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
地域	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input checked="" type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(◎JV ○日青 ○SV ○ESV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 2 月 20 日

要請番号(JL 506 - 11- A - 09)

調査者名: 岩田章一・小川久美子

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
エチオピア	職種 農畜産物加工 (コード 1602)	◎新規 ○交替 代目	◎2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1	23 / 3	年 月 から
	職種(英) Agricultural & Livestock Products Processing 指導科目(英)			2	24 / 1	
			3	/		

開発課題 農産物流通改善

配属先概要	1)受入省庁名(日本語) オロミア組合推進委員会 (受入機関名)(英語) Oromia Cooperative Promotion Agency
	2)配属先名 (日本語) エレル農業協同組合 (英語) Erer Farmers' Cooperative Union Ltd
	3)任地 オロミア州 デブラゼイト 首都(アジスアベバ)から 南 方向 50 Km 主要都市(アジスアベバ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1.5 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) エチオピアの主産であるテフや小麦、レンズ豆などの生産者を会員に有する農業協同組合で、1998年に設立された。現在傘下に50以上の農協を抱え、会員数は約3万8千人に上る。常勤スタッフは約30名。保有資産は約1650万ブル(約8300万円)。アメリカのボランティア団体ACDI-VOCAIによる農民を対象とした能力向上プログラムなどが数年前まで実施されていた。

要請概要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 配属先では上記穀物などを使った市場競争力の高い製品の開発や販売の多様化などによる組織の財政面・経営面での強化をめざしている。ボランティアには、工場運営に関する助言と、本組合の取扱作物についてどういった製品開発が可能かなどの調査・検討への協力や、販路開拓支援などが求められている。なお、同組合からは本要請のほか、スタッフの能力向上分野で協力するボランティア(村落開発普及員)も要請され現在派遣中。	
	2)期待される具体的業務内容 本組合の同僚とともに、以下の活動を実施することが期待されている。 1. 小麦やテフ、レンズ豆などの取扱い製品の加工に関して、組合スタッフや会員である農家に対するトレーニングに協力する。 2. 上記製品の販路開拓についての支援を行う。 3. 本組合が取扱う農産物に関し、どのような製品開発が可能か調査し支援を行う。	
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 事務機、PC 等	
	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 組合スタッフ: 20代~50代の男女 組合員(農家): 20歳代~50歳代の男女	5)業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () その他 () (アムハラ語)

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)	
	・教諭免許() ・性別() 性別理由: ・学歴() () 学歴理由: ・経験(実務経験) (3年以上) 経験理由: 経験豊かなスタッフに対し助言する必要がある為 理由: 理由:	

活動用交通手段の必要性		研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ◎無	○車輦 ○単車 ○自転車		P	x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地域	気候(温帯気候) 気温(15-30℃位)	電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
状況	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input checked="" type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 7 月 8 日

調査者名: 鍋島 由美子

要請番号(JL 506 - 11 - A - 10)

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
エチオピア	職種 乳製品加工 (コード 1603)	◎ 新規 ○ 交替 代目	◎ 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV		
	指導科目			1	23 / 3	日系/短期等 年 月 から
	職種(英) Dairy Products Processing			2	24 / 1	
指導科目(英)	3	/				

開発課題 農産物流通改善

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) オロミア組合推進委員会 (受入機関名)(英語) Oromia Cooperative Promotion Agency
	2) 配属先名 (日本語) セラレ酪農協同組合 (英語) Selale Dairy Cooperative Union
	3) 任地 オロミア州 チャンチョ 首都(アジスアベバ)から 北 方向 40 Km 主要都市(アジスアベバ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同組合は、2001年にエチオピアにおける最初の酪農協同組合として設立され、現在、20の傘下組合を抱えている。会員数は約1500名、常勤スタッフは18名。年間予算は約80万ブル(約400万円)。数年前からオランダの開発機関SNVによる技術協力が実施されている。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 配属先はエチオピア初の酪農協同組合であり、酪農分野においてリーダー的な存在である。同組合の活動地域は国内でも有数の牧草地であり、家畜の飼料生産などにおいても他を牽引しているが、当国の酪農分野は概して開発途上で、殺菌処理を施した牛乳を市場に出荷することも難しい状況である。脆弱な酪農市場において競争力の高い製品の製造・販売などによる組合員(農民)の収入向上をめざして、技術指導や酪農製品の開発、市場開拓などの分野での協力が必要となり本要請に至った。	
	2) 期待される具体的業務内容 配属先の同僚や組合員と共に、以下の活動を実施することが期待されている。 1. 酪農製品の品質管理技術向上についての支援。 2. 同分野についての販路拡大や市場開拓への支援。 3. 市場価値の高い酪農製品の開発。 また、上記に関する組合員などへのトレーニングの実施や、必要機材の導入などについての助言も求められている。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 事務機、PC、小型冷凍庫、簡易バター製造機、搾乳機(保有機材は旧式が多い)など。	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 組合スタッフ 男性 20歳代~40歳代	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () その他 (アムハラ語) ()

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)	
	・教諭免許 () ・性別 () 性別理由: ・学歴 () () 学歴理由: ・経験 () () 経験理由: ・乳製品関連の加工・製造経験 理由: 業務遂行のための基礎部分であるため。 理由:	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ◎無 ○車輛 ○単車 ○自転車		P	◎

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(温帯気候) 気温(10-30℃位) 電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input checked="" type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)	



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 23 年 2 月 7 日

要請番号(JL 006 - 11 - A - 11)

調査者名:末満広志

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
インドネ シア	職種 水産物加工 (コード 1604) 指導科目	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	職種(英) Aquatic Products Processing 指導科目(英)			1	23 / 3	年 月 から
				2	23 / 4	
3	24 / 1					

開発課題 東部インドネシア開発

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 海洋水産省 (受入機関名)(英語) Ministry of Maritime Affairs and Fisheries
	2)配属先名 (日本語) ボネ水産高校 (英語) Bone Fisheries High School
	3)任地 南スラウェシ州ボネ県 首都(ジャカルタ)から 東 方向 1300 Km 主要都市(マカッサル)までの交通手段及び所要時間(車 で約 5 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1982年に設立された国立の水産高校で、漁業技術、養殖、水産物加工の3コースがあり、約300名の生徒及び40名の教員が在籍している。実習等で水揚げされた魚(サワラ、カマス、アジ、ミルクフィッシュ等)を、水産物加工科の生徒が加工し、市内のレストランや提携販売店に卸している。 卒業生60%が水産会社等へ就職、40%が大学へ進学している。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同校で指導している加工方法はすり身、練り物、燻製、フィッシュボール、フィッシュナゲット等である。6名の教員が1年生から3年生約90名(1学年約30名)を指導している。 加工用漁獲量は平均100kg/週で、水産物加工実習は3回/週で行う。 教員は基本的な加工技術の指導はできるが、技術の向上を目指しており、JOCVの派遣要請となった。
	2)期待される具体的業務内容 同校の教員らとともに以下の活動を行う。 ①1年生から3年生を対象とする水産物加工実習の指導。 ②同僚教員への技術の向上を目指した提案及び新技術の紹介。 ③隣接する漁村住民を対象とする水産物加工技術向上への協力。
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 冷凍庫、ミキサー、ミンチ機、スライサー、燻煙装置等。
要	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 水産物加工科教員:6名(男性4名、女性2名)大卒、28~35歳
	5)業務使用言語(訓練言語は上段) インドネシア語 () ()
	6)選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許()・性別()性別理由: ・学歴()()学歴理由: ・経験(実務経験)(3年以上)経験理由:実践的技術が必要であるため。 ・大卒(水産学系)理由:実践的技術が必要であるため。 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			◎

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概 地 況 域	気候(熱帯雨林) 気温(25~30℃位) 電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
------------------	--



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 23 年 1 月 6 日

要請番号(JL 130 - 11 - A - 05)

調査者名: 上田 博之

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
トンガ	職種 植林 (コード 1702)	○新規 ◎交替 2 代目	◎2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1	24 / 1	年 月 から
	職種(英) Afforestation			2	/	
指導科目(英)	3	/				

開発課題 自然環境保全

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 環境・気候変動省 (受入機関名)(英語) Ministry of Environment and Climate change
	2)配属先名 (日本語) 環境局 (英語) Department of Enviroment
	3)任地 スクアロファ 首都(スクアロファ)から 北 方向 0 Km 主要都市(スクアロファ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 環境局が担当している主な業務としては、①自然環境保全、②環境事業政策プランニング③Bio-Safety管理、④廃棄物管理、⑤気候変動、⑥水資源管理、である。環境分野における国際機関や地域機関、他環境関連における国際条約の政府窓口機関として、NGO他コミュニティとの連携を通し環境事業実施への促進、支援を行っている。同省の年間予算は約20百万円。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 自然環境保全事業で植林事業を運営管理する中、GEF (Global Environment Facility)の小規模無償事業が採択され、トンガタブ本島で3件、ハーバイ島で1件のコミュニティの案件が2008年10月頃から稼働の中であり、環境局の環境保全オフィサーが事業の運営指導を行いながらコミュニティ参加型プロジェクトに取り組んでいる。また、気候変動の影響で海面上昇による沿岸域の浸食が著しく深刻な村では自助努力によるマングローブ植林を実施しているが、マングローブの生長が芳しくなく本要請に至った。	
	2)期待される具体的業務内容 ①GEFで採択されたコミュニティの植林活動に参加しながら、村の植林プロジェクトの自己管理能力の向上支援を行う ②トンガタブ本島で実施中のマングローブ植林プロジェクトに参加しながら、村人の環境保全に向けた知識や能力の向上支援を行う ③植林活動を通して、村人や学生に対する自然環境保全への環境教育を実施支援する ④環境保全オフィサーとともに環境保全事業に係るモニタリング調査を実施する ⑤調査や植林活動の現況報告を行い、事業の分析や評価への支援を行う	
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 デスクトップ・コンピュータ (Windows XP)、プリンター、FAX、コピー機、インターネット	
	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 正職員、契約コンサルタント、臨時雇用併せて28人 年齢層は22歳から45歳、男性:女性の比率は1:3 C/P:女性、M.Sc、環境技官(Senior Environment Officer)	5)業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () ()

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)	
	・教諭免許() ・性別() 性別理由: ・学歴 (大卒) () 学歴理由: 同僚の多くが大卒レベルであるため ・経験 () () 経験理由: 理由: 理由:	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ◎無 ○車輛 ○単車 ○自転車			◎

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(亜熱帯) 気温(17-30℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
----------	---



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○ESV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 12 月 15 日

要請番号(JL 621 - 11- A - 08)

調査者名: 加藤 聡子

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
マリ	職種 植林 指導科目 (コード 1702)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	職種(英) Afforestation 指導科目(英)			1	23 / 3	年 月 から
				2	23 / 4	
		3	24 / 1			

開発課題 持続的な自然資源管理による総合農村開発

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 環境衛生省 (受入機関名)(英語) Ministry of Environment and hygiene
	2) 配属先名 (日本語) コロカニ県森林局 (英語) District office of forestry in Kolokani
	3) 任地 クリコロ州コロカニ県コロカニ市 首都(バマコ)から 北 方向 125 Km 主要都市(バマコ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 県内の4森林ポストを管轄し、森林資源の管理、森林資源利用者への啓発・助言・技術支援を行っている。政府予算は局の運営経費・人件費程度である。県森林局にはコロカニ中央森林ポストが付随している。地方分権の流れにより2007年からは部分的に森林資源管理を住民組織に委託している。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) マリでは近年砂漠化の影響により、農作物の収穫が減少、薪炭財の過剰採取や畜産の導入などでさらに森林資源が減少し環境の劣化が進んでいる。森林資源管理を効率よく行うために政府は、2007年より住民組織である森林資源管理委員会 (SRGB) を設立し、管理の委託を行っている。コロカニ中央森林ポストは現在2コミュニティ内の11委員会を統括しているが、ボランティアにはこれら委員会への植林活動や資源管理における支援が期待されている。	
	2) 期待される具体的業務内容 コロカニ中央森林ポストの普及員と協力し、森林資源管理委員会 (SRGB) とともに以下の活動を行う。 1. SRGBの活動計画作成・実施に参加し、委員会の能力強化を支援する。 2. 森林資源を回復するため、苗木生産および植林活動を推進する。 3. 天然木の更新、石積みによる土壌流出対策、防火ゾーンの設置など資源管理に係る活動に取り組む。 4. 薪炭市場や非木材資源からの現金創出活動への助言を行う。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし	
要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 局長: 男性 40代 コロカニ中央森林ポスト普及員: 男性 40代 指導対象者: 村落住民	5) 業務使用言語 (訓練言語は上段) フランス語 () その他 (バンバラ語)
	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> (レベル:)	

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許 () ・性別 () 性別理由: ・学歴 () () 学歴理由: ・経験 (社会経験) (2年以上) 経験理由: 普及員への指導のため 理由: 理由:	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輦 ○単車 ●自転車			×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(サヘル) 気温(15-45℃位) 電気 <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし
電話 <input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし	水道 <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 1 月 7 日

要請番号(JL 012 - 11 - A - 19)

調査者名: 後藤 晃

国名	職種 / 指導科目 (コード 1803)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
フィリ ピン	職種 養殖	◎ 新規 ○ 交替 代目	◎ 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 3	年 月 から
	指導科目			2	23 / 4	
	職種(英) Fish Culture 指導科目(英)			3	24 / 1	

開発課題 生計向上(貧困層の自立)

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 国家経済開発庁ボランティア調整局 (受入機関名)(英語) NEDA-PNVSCA
	2) 配属先名 (日本語) サンタカティ多目的組合 (英語) Santa Teresa-Caguray-Tilaga Fishpond Farmers Multi-Purpose Cooperative
	3) 任地 西ミンドロ州 マグサイサイ町 首都(マニラ)から 南 方向 300 Km 主要都市(サンホセ町)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 国有地を利用した93haの池で製塩、養殖を営む組合組織で、国関連機関から研修、初期費用などの支援を受けている。具体的にはミルクフィッシュの養殖に関しては稚魚を国の機関から支給されており30haの池で養殖を始めたばかりであり、財政的基盤は脆弱ではあるが組合の強い意思で活動を継続している。なお、JICAや外国の援助機関からの支援はまだ受けていない。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同組合は現在定期的な収入は無く、プロジェクトの運用により今後の収入及び国有地の借料を返還する予定である。僻地ではあるが国有地の有効利用という点で国が最低限の支援をしているが、定期的な支援はなされていない。このような状況の中、組合員と一体となってプロジェクトを確立し、収入を得ることで組合の自立を支援する活動が要請された。
	2) 期待される具体的業務内容 ミルクフィッシュの効率的な養殖方法を試行し、コスト削減方法を助言。必要に応じ組合員を対象にしたワークショップや研修を実施する。 活動地域はフィリピンの中では僻地にあり生活・活動環境は厳しい。また、組合員に対する助言というよりも、一組合員としての活動に終始する可能性もある。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 養殖池、水温計・塩分濃度計

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 組合長 (男性 50歳代) 組合員 30名	5) 業務使用言語 (訓練言語は上段) 英語 () その他 (タガログ語)	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: D) <input type="checkbox"/> (レベル:)
--	---	--

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許 () ・性別 () 性別理由: ・学歴 () () 学歴理由: ・経験 () () 経験理由: ・水産学系の学部卒又は養殖業実務経験2年 理由: 実践的な知識と経験が必要のため 理由:
------	--

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
◎有 ○無 ○車輦 ◎単車 ○自転車			×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域	気候(熱帯性) 気温(20-35℃位) 電気 <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし 水道 <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし
	電話 <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし

平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 2 月 10 日

要請番号(JL 012 - 11 - A - 20)

調査者名: 後藤 晃

国名	職種 / 指導科目 (コード 1803)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
フィリ ピン	職種 養殖 指導科目	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 3
	職種(英) Fish Culture 指導科目(英)			2	23 / 4
				3	24 / 1
年 月 日から					

開発課題 生計向上

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 国家経済開発庁 ボランティア調整局 (受入機関名)(英語) NEDA-PNVSCA
	2) 配属先名 (日本語) マヨヤオ町農業事務所 (英語) Municipal Agricultural Office of Local Government Unit of Mayoyao
	3) 任地 イフガオ州マヨヤオ町 首都(マニラ)から 北 方向 250 Km 主要都市(ツゲガラオ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 6 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) マヨヤオ町はイフガオ州の山岳地奥深くにある人口1万6千人の町で山岳民族が多く生活する町である。町の主な産業は農業で農民は山肌棚田(世界遺産)を作り稲作を営んでいるが収入が少なく厳しい生活を送っている。町農業事務所は農民に稲作技術指導をすると同時に水田で淡水魚を養殖し、農民が副収入を得られるように養殖プロジェクトを実施している。(同町に米ピースコーボランティア環境教育が活動中)

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 農民の収入向上プロジェクト外として、町が養殖池にてある程度まで育てた稚魚(ティラピア・鯉・田ウナギ)を農民に対して配布している。農民は棚田の休耕田や、米を作っている最中の水田に稚魚を放し育て、育った魚を市場で売り副収入としている。町は元となる稚魚は購入し、飼料も市販品を使っているが養殖池の生育環境管理がされておらず効率の良い生産と配布が行えていない。また、配布を受ける農民側も養殖技術・知識が無いため、うまく育てられていない。そこで、町の養殖池において養殖技術者への技術指導及び稚魚配布を受ける農民への基本的な養殖技術指導が必要とされ、隊員が要請された。	
	2) 期待される具体的業務内容 ① 稚魚(淡水魚)の生育状況で分けられた3つの養殖池(町営)において、農業技術者(町職員:養殖担当)に対し養殖池環境管理を含む稚魚(淡水魚:ティラピア、鯉、田ウナギ)生育技術を指導する。 ② 将来的に種苗生産を行うための準備として、必要機材・予算等を含む種苗生産計画を町職員と共に策定する。 ③ ティラピア・鯉・田ウナギの他に付加価値のある養殖魚を検討し、生育実験を行う(町側は「ドジョウ」を希望している)。 ④ 稚魚の配布を受けた農民に対し、基本的な飼育技術を指導する。(参考:山岳地奥地のため年間を通じて気温が低めで、水源も山から直接来るため水温が低めである。最も気温が下がる時は10℃程になる。防寒着が必要)	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 町営養殖池(3m x 4m) x 3槽、給水施設(水源は山間部の湧水) 事務用品(コピー機、ファックス、インターネット)	
4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 農業普及員: 男性 50歳代 2名、30歳代 1名	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () その他 (イフガオ語)	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: D) <input type="checkbox"/> (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許() ・性別() 性別理由: ・学歴()() 学歴理由: ・経験()() 経験理由: ・学歴: 専門学校卒: 水産 理由: 農業技術者及び農民に養殖技術指導するため 理由:
	活動用交通手段の必要性

○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車	研修等	形態	現職教員特別参加制度
			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(熱帯性) 気温(10-25 (山岳地のため気温が低くなる) °C位)	電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 2 月 9 日

要請番号(JL 554 - 11 - A - 03)

調査者名: 川喜田 英博

国名	職種 / 指導科目 (コード 1803)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ジンバブエ	職種 養殖 指導科目	◎ 新規 ○ 交替 代目	◎ 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 3
				2	23 / 4
				3	24 / 1
年 月 日から					
開発課題 ジンバブエ その他 開発課題					
配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 農業省 (受入機関名)(英語) Ministry of Agriculture				
	2) 配属先名 (日本語) グェビ農業大学 (英語) Gwebi Agricultural College				
	3) 任地 ハラレ市 首都(ハラレ)から 北西 方向 30 Km 主要都市(ハラレ)までの交通手段及び所要時間(車)で約 0.5 時間				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) グェビ農業学校は、農民対象のトレーニングコースおよび短大レベルの教育を実施する農業省管轄の学校である。配属先には、校長、副校長、24名の講師、その他98人のサポーティングスタッフがいる。高等専門学校資格、農民への訓練コースを実施している。年間予算は、4200万円程度である。				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 過去2名(農業機械、野菜)のボランティア派遣実績がある。のボランティア派遣実績がある。2008年以降ボランティアの派遣はなかったが、グェビ農業大学では、新しい分野として内水面の魚分類養殖技術の導入を試みようとしている。スタッフには、家禽関係の大学卒はいるものの養殖の専門家はいない。このため、スタッフの養成を含めて、内水面養殖の実施指導講師の派遣を要請した。				
	2) 期待される具体的業務内容 ・魚介類養殖教育課程作成に関する助言 ・魚介類養殖技術教育方法に関する助言				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 貯水池、道具小屋、冷蔵庫、井戸、その他				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 農業経営講師(大学卒女性37歳)、動物科学講師(大学卒女性25歳)、農業経営講師(大学卒男性46歳)、農業指導講師(専門学校卒女性40歳)、動物保健・生産講師(専門学校卒女性29歳)		5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 ()		6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B) <input type="checkbox"/> (レベル:)
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)				
	・教諭免許() ・性別() 性別理由: ・学歴(大卒) (業務関連分野) 学歴理由: 現地職員と同じかそれ以上 ・経験(実務経験) (2年以上) 経験理由: 養殖教育に関する実践的知識が必要 理由: 理由:				
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ◎無 ○車輛 ○単車 ○自転車					◎
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概地況	気候(温帯夏雨気候) 気温(5から25℃位)		電気 <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし	水道 <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし	
	電話 <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし				

平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○BSV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 23 年 1 月 4 日

要請番号(JL 609 - 11 - A - 07)

調査者名: 三宮 美樹

国名	職 種 / 指 導 科 目	区 分	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ガボン	職 種 養 殖 指 導 科 目 (コード 1803)	(長期のみ)	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> 2 代目 <input type="radio"/> 〇 ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	職 種 (英) Fish Culture 指 導 科 目 (英)			1	23 / 3	年 月 から
				2	23 / 4	
			3	/		
開発課題 水産開発を通じた貧困削減						
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 農業・牧畜・漁業・地方開発省 (受入機関名) (英語) Ministry of Agriculture, Breeding, Fishery and Rural Development					
	2) 配属先名 (日本語) クラムトゥー養殖ステーション (英語) Aquaculture Station of Koulamoutou					
	3) 任地 オグエ・ロロ州 クラムトゥ市 首都(リーブルビル)から 南東 方向 767 Km 主要都市(リーブルビル)までの交通手段及び所要時間(鉄道 で約 11 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同国中部地域の粗放的養殖普及拠点として、地域の養殖普及を行なうことが目的となっている。配属先が管理している養殖池は4つ。1976年に米国平和部隊の協力によって建設されたが、いずれも老朽化し改修が必要な状況であったため、初代村落開発普及員が養殖池の改修を行い養殖を開始している。配属先の予算(2010年)は人件費を除き、5万円程度。現時点で他の外国からの援助はない。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同国の第一次産業に携わる人口の割合は低く、特に地方においては若年層の人口流失が顕著で過疎化が問題となっている。加えて、所得においても都市部との格差が拡大している。また、水産業を軸とした地域開発も重要な課題であるが、配属先において予算・経験・知識などあらゆるものが不足している状況である。現在、活動している初代村落隊員の後任として、養殖池の管理・運営・指導をし現在よりもよりよい養殖池の運営が出来るように期待され要請にいたった。					
	2) 期待される具体的業務内容 養殖ステーションのスタッフとともに主に以下の活動を行なう。 ①養殖ステーションの技術的管理・運営・指導の補助 ②限られた予算・物資の中で養殖に必要な用具の製作 ③地域の農民に稲田養魚(米作と養殖の複合)などの専門的技術の提供及び助言					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 作業着、長靴					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 所属先長 40代 男性 養殖池常勤者 男性 4名 20~30代		5) 業務使用言語(訓練言語は上段) フランス語 ()			6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: D) <input type="checkbox"/> (レベル:)
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許()・性別() 性別理由: ・学歴(高卒) (業務関連分野) 学歴理由: 養殖に関連する知識が求められているため ・経験(実務経験) () 経験理由: 実践的技術が必要のため 理由: 理由:					
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度	
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車					×	
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)						
概地 況域	気候(熱帯雨林気候) 気温(22~32℃位)		電気	<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし		
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道	<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし		



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 2 月 10 日

調査者名: 小竹 一嘉/三宮 美樹

要請番号(JL 609 - 11 - A - 12)

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ガボン	職種 養殖 (コード 1803)	◎ 新規 ○ 交替 代目	◎ 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1	23 / 3	年 月 から
	職種(英) Fish Culture			2	23 / 4	
指導科目(英)	3	24 / 1				

開発課題 水産開発を通じた貧困削減

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 農業・牧畜・漁業・地方開発省 (受入機関名)(英語) Ministry of Agriculture, Breeding, Fishery and Rural Development
	2)配属先名 (日本語) ペリエ養殖ステーション (英語) Piscicultural Station of PEYRIE
	3)任地 エスチュエール州リーブルビル市 首都(リーブルビル)から 北 方向 0 Km 主要都市(リーブルビル)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 首都リーブルビル市ペリエ地区にある水産養殖総局(養殖局)の出先機関。リーブルビル市内及び郊外における内水面養殖の振興を目的に淡水魚(主にティラピア、鯉)の養殖、種苗販売、技術指導や研究を行っている。海外漁業協力財団(OFCE)の援助により養殖池・排水溝の改修工事、資機材の供与が行われている。2005年10月よりティラピア養殖の技術移転等を目的に日本人専門家1名(OFCE)が派遣されている。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) OFCE派遣の専門家が実施している養殖技術移転により、同ステーションのティラピアの生産性は向上しており、配属先スタッフの知識や技術面の向上においても成果を上げている。技術の定着及び地方への波及効果という面では、ボランティア(水産関連隊員)のネットワークを活かした新しい展開にて日本の持続的な協力効果が見込めることから、ボランティアの要請がなされるに至った。なお、本調査票記入時点において、水産系ボランティア6名、リーブルビルの水産総局にJICA専門家(水産アドバイザー)が勤務しており、連携しながら活動を展開していくことを想定している。
	2)期待される具体的業務内容 養殖ステーションのスタッフとともに主に以下の活動を行う。 ・淡水食用魚(ティラピア、なまず等)の種苗生産、稚魚及び親魚の飼育、給餌に関する業務 ・自然池で養殖を行う農家に対する技術的なアドバイス及び巡回指導 ・JICA「零細漁業・内水面養殖総合開発計画」のマスタープランで策定した各項目のうち、養殖についての「総合養殖モデル事業」の試行 ・その他、自身の得意分野を活かした、養殖農家の生活向上に寄与する活動の実施
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 養殖池15、養殖関連資機材一式

資 格 条 件	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ・ステーション長(女性1名)及びスタッフ(専属3名、契約5名、他) ・養殖漁民及び漁民グループ	5)業務使用言語(訓練言語は上段) フランス語 ()	6)選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (V/N: D) <input type="checkbox"/> (V/N:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許() ・性別() 性別理由: ・学歴(大卒) (業務関連分野) 学歴理由: 水産分野に関する知識が必要なため ・経験(実務経験) (2年以上) 経験理由: 技術指導等、養殖にかかる知識が必要なため 理由: 理由:		

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許() ・性別() 性別理由: ・学歴(大卒) (業務関連分野) 学歴理由: 水産分野に関する知識が必要なため ・経験(実務経験) (2年以上) 経験理由: 技術指導等、養殖にかかる知識が必要なため 理由: 理由:
------	---

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ◎無 ○車輛 ○単車 ○自転車			◎

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(熱帯雨林) 気温(22~32℃位) 電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし
地域	電話 <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)

平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○ESV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 12 月 15 日

要請番号(JL 621 - 11 - A - 09)

調査者名:加藤 聡子

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
マリ	職種 養殖 指導科目 (コード 1803)	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	職種(英) Fish Culture 指導科目(英)			1	23 / 3	年 月 から
				2	23 / 4	
3	24 / 1					

開発課題 持続的な自然資源管理による総合農村開発

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 畜産水産省 (受入機関名)(英語) Ministry of veterinary and fisherie
	2)配属先名 (日本語) OHNV地区水産プロジェクト (英語) Fisherie et fishculture development project in OHNV zone
	3)任地 パマコ特別自治州パマコ市 首都(パマコ)から 北 方向 0 Km 主要都市(パマコ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 畜産水産省傘下の漁業および養殖振興を目的に設立されたプロジェクト(2008年-2011年)で、日本の見返り資金が活用されている。活動内容は池の整備、販売インフラの建設、養殖、種苗生産、啓発、能力強化で、現在種苗生産を除いて全て稼働中である。プロジェクトは2011年以降も政府の資金によって継続される見込みである。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) マリでは昔からニジェル川からの淡水漁業や湖池を利用しての内水面養殖が行われているが、近年食料安全保障や貧困削減、地方開発の観点から養殖生産が注目されてきている。プロジェクトは政府のイニシアティブにより設立され、漁民コミュニティに対する資材へのアクセス改善、養殖、販売への支援を行っている。今後種苗センターを建設するにあたり、ボランティアには特に種苗生産(ヒレナマズ、ティラピア)や天然池での粗放的養殖技術の支援が求められている。
	2)期待される具体的業務内容 プロジェクト対象地域を巡回し、以下の活動を行う。 1. 技術者と協力し、種苗センターの設立を支援し、種苗生産に取り組む。 2. プロジェクトで整備した池の管理組合員に対して、養殖の指導を行う。 3. モニタリングを行い、養殖に関する統計システムを確立する。
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし

資 格 条 件	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル プロジェクトコーディネーター: 養殖技術者 女性50代 地方水産局普及員: 数名 指導対象者: 漁民	5)業務使用言語(訓練言語は上段) フランス語 () その他 (バンバラ語)	6)選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (V/N: C) <input type="checkbox"/> (V/N:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許()・性別()性別理由: ・学歴()()学歴理由: ・経験(実務経験)(2年以上)経験理由: 技術面における指導にあたるため 理由: 理由:		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地域況	気候(サヘル) 気温(15-45℃位) 電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし 水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし
電話	<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 12 月 22 日

要請番号(JL 215 - 11 - A - 02)

調査者名: 根本 尚

国名	職種 / 指導科目 (コード 1902)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
コスタ リ カ	職種 生態調査 指導科目	○ 新規 ● 交替 3 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 3
	職種(英) Ecological Research 指導科目(英)			2	23 / 4
				3	/

開発課題 気候変動対策

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 環境エネルギー通信省(MINAET) (受入機関名)(英語) Ministry of Environment, Energy and Telecommunications
	2) 配属先名 (日本語) カラ国立公園 (英語) Carara National Park
	3) 任地 プンタレナス県ガラビート タルコレス市 首都(サンホセ県サンホセ市)から 南西 方向 65 Km 主要都市(サンホセ県サンホセ市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) MINAETは環境保護と開発の調和を保ちながら、国土の約26%を占める国立公園や自然保護区の管理やエネルギー資源の管理・活用を行っている。生態系に準じて11の地域に分けられており、配属先は中央太平洋保全地域(ACOPAC)に属している。熱帯乾燥林と熱帯雨林の両方の特性を持ち、生物多様性に富んだ区域であることから、この地域に生息する動植物の保護の必要性が高く、様々な調査・保護活動が行われている。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 当地は1978年保護区となり、98年に国立公園として指定された。多様な動植物が生息し、特に野鳥類に関してはコスタリカ全土に生息する800種以上の野鳥の約半数を観察出来る貴重な公園である。また首都から近く、毎年多くの観光客や外国調査団が訪れている。しかし未だに十分な生態調査は実施されておらず、国立公園の「観光」という視点での一般的な情報が不足している他、「保護」という視点での管理・保護システムが不十分であり、それらの確立が緊急課題となっている。現在2代目の隊員が、哺乳動物や植物・コンゴウインコ・マングローブなどの生態調査を実施しているが、今後も継続した調査が必要とされており今回の要請となった。
------------------	--

要 請 概 要	2) 期待される具体的業務内容 ・公園内に生息する哺乳動物の調査(個体群密度・分布・活動時間、その他季節変動に関する調査など) ・地元NGOが行っているコンゴウインコ保全活動への参加や調査協力(個体数、巣の場所の確認調査など) ・公園内の植物の調査(地域固有の植物に関する調査や植生分布、動物との関係性の調査など) ・公園周辺地域にあるマングローブ林の動植物の生態調査 ・公園脇の国道における野生動物の交通事故調査(継続的なデータの収集と分析など) ・来園する動植物の研修者や大学等の研究グループの調査・研究に対する協力。 上記活動時における写真撮影やデータの整理及び環境や環境教育をテーマにした行事への参加協力。
------------------	--

要 請 概 要	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 GPS、デジタルカメラ、仕掛け用監視カメラ、トランシーパーラジオ、PCなど。 公園内施設(公園管理者及びボランティアの活動拠点)
------------------	--

要 請 概 要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 調査管理: 男性1名30歳代(経験10年) 公園管理: 男性5名、女性2名 事務員: 男性1名50歳代、女性1名30歳代	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 () 英語 ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B) <input type="checkbox"/> (レベル:)
------------------	--	---	--

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許() ・性別() 性別理由: ・学歴(大卒) (業務関連分野) 学歴理由: 同僚と同等の学歴が必要であるため ・経験(実務経験) (2年以上) 経験理由: 同僚と活動を行う上で最低限必要であるため ・動物学や生態学の知識を有する人 理由: 調査を行う上で必要となるため 理由:
------------------	--

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			X

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(熱帯) 気温(25~35) °C位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
況域	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)

平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○ESV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 12 月 13 日

要請番号(JL 239 - 11 - A - 23)		調査者名: 竹林あゆ美			
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
ホンジュ ラス	職種 陶磁器 指導科目 薪窯 (コード 2001)	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等
	職種(英) Chinaware 指導科目(英) wood-fired kiln			1 23 / 3	2 23 / 4
開発課題 持続的・地域開発					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 国家計画・国際協力省 (受入機関名)(英語) Technical Secretariat of Planification and International Cooperation				
	2) 配属先名 (日本語) オホホナ市役所 (英語) Municipality of Ojojona				
	3) 任地 フランススコモラサン県オホホナ市 首都(テグシガルバ)から 南 方向 34 Km 主要都市(テグシガルバ市内)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) オホホナ市は、首都郊外の山間部にある陶器で有名な観光地である。人口約1万人、市役所の年間予算は約3500万円(2010年度計画)、職員数は40名(正職員21名、契約職員19名)、理事メンバーは33名。市役所の業務は、保健、教育、社会経済、インフラ整備等がある。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 陶器は山間部の女性(約100家庭)が各家庭で製作をしているが、デザイン性は低く、全て素焼きのものであり、機能、品質のレベルも低い。今般、オホホナ市役所より、特産品である陶器の品質改善に積極的に取り組み、地元観光振興を進め、結果、山間部の女性達の収入向上にもつなげて行きたいとの意向が示され、陶磁器SVの要請が出された。				
	2) 期待される具体的業務内容 配属先の同僚と、市役所と協働し観光促進・人材育成分野で活動を実施しているNGO「オホホナ基金」のボランティアメンバーとともに、以下の業務を行う。 1. 各家庭(陶器製作の従事者)を訪問し、薪窯、陶器および原料の現状調査を行い、薪窯の改良および焼成の指導を行う。 2. 現地で入手できる素材(粘土、釉薬素材等)の開発、調査を行い、陶磁器の品質改善の可能性を検討する。 3. 陶磁器生産の技術・デザイン向上のための助言、生産管理、品質管理に対してのアドバイスを行う。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 市役所内の事務所、オホホナ基金の事務所、机、イス、電話、ファックス				
要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 市役所技術職員(男性1名、40歳代) オホホナ基金ボランティア(女性1名、40歳代)		5) 業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 ()		6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> (レベル:)
	資格条件 条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許() ・性別() 性別理由: ・学歴() () 学歴理由: ・経験(実務経験) (10年以上) 経験理由: 実技指導が求められるため 理由: 理由:				
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車					×
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概地 況域	気候(亜熱帯) 気温(25℃位)		電気 <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし	水道 <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし	
電話 <input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし					



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 12 月 30 日

調査者名: 佐竹 靖

要請番号(JL 524 - 11 - A - 12)

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
マラウイ	職種 陶磁器 (コード 2001)	○新規 ◎交替 3 代目	◎2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV		
	指導科目			1	23 / 4	日系/短期等 年 月 から
	職種(英) Chinaware			2	24 / 1	
指導科目(英)	3	/				

開発課題 マラウイ その他 開発課題

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 鉱業エネルギー省 (受入機関名)(英語) Ministry of Energy and Mine
	2)配属先名 (日本語) 地質調査リンティペ試験場 (英語) Geological Survey Linthipe Ceramic Project
	3)任地 リンティペ 首都(リロングウェ)から 南東 方向 60 Km 主要都市(リロングウェ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 天然資源探査を目的に設立された地質研究所の最先機関であり、試験場周辺から採掘される鉱物の活用を目的に1986年に設立された。特に陶磁器に適する陶土、陶石が採掘できるため、産業化の基礎づくりのための陶芸技術の普及と地域の生計多様化を目的に、2002年に地域住民を対象とした陶芸指導が開始された。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 現在は約10名の作業員が陶磁器製造技術の向上に努力しているが、ラボアシスタントや技術アシスタントの陶芸に関する知識、技術は低いため、資源の有効利用を研究するに至っていない。そのため、陶芸技術一般について知識・技術のあるボランティアの支援が要請された。	
	2)期待される具体的業務内容 1. 陶土生地調整と釉薬調合の指導 2. 焼き入れ工程のマニュアル化 3. 絵付け技術の指導	
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 砕粉機、ろくろ、電気式乾燥機、電気式焼窯等	
	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 試験場技術員(3名 38歳~50歳)、作業員(約10名、地域住民)	5)業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () その他 () (チェワ語)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)	
	・教諭免許 () ・性別 () 性別理由: ・学歴 () () 学歴理由: ・経験 (実務経験) (2年以上) 経験理由: 技術的な指導が求められている 理由: 理由:	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ◎無 ○車輛 ○単車 ○自転車	a		x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(サバナ) 気温(15-30℃位) 電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
	電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 12 月 13 日

要請番号(JL 548 - 11 - A - 02)

調査者名: 高島 淳

国名	職種/指導科目 (コード 2002)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
タンザニア	職種 竹工芸 指導科目	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ 月	1	23 / 4
				2	24 / 1
	3	/			
ア	職種(英) Bamboo Craft 指導科目(英)				年 月 から

開発課題 タンザニア その他開発課題

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 産業貿易省 (受入機関名)(英語) Ministry of Industry and Trade
	2) 配属先名 (日本語) 中小企業開発機構 ムベヤ地域事務所 (英語) Small Industries Development Organization (SIDO) Mbeya Regional Office
	3) 任地 ムベヤ州ムベヤ 首都(ダルエスサラーム)から 南西 方向 700 Km 主要都市(ムベヤ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.2 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) SIDOは中小企業振興を目的とした半官半民の機関であり、企業家や経営者に向けた技術的支援や情報・施設の提供を初め各種トレーニングコースも開催し、総合的な支援事業を行っている。1県1品運動を進めて国内製品の生産、販売を促進しようと計画している。年間予算は約2億円。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) SIDOの重要な戦略の一つが農村地域における技術促進であり、全国21地域のトレーニングセンターで種々の技能研修や生産技術を教えている。SIDOムベヤ地域事務所では、1県1品運動の地域生産品となっている竹細工製品の品質を高め、適切な梱包技術とマーケティング方法を取り入れて、製品の国内、海外市場での販売促進を計画している。竹細工製品の輸出促進・マーケティング強化を目的として、他1名のJOCVが配属先に派遣される予定である。	
	2) 期待される具体的業務内容 1. 販売促進を目的として、地域のNGO、個人、企業の竹細工製品の製作についてアドバイスを行う 2. 品質の高い竹細工製品を作成するためにSIDO職員と生産者に対する技術トレーニングを行う 3. 竹細工販売で活動資金を得ている地元NGOが持続的に発展できるように支援を行う	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 作業場	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) スワヒリ語 () 英語 ()

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)	
	・教諭免許() ・性別(女性) 性別理由: 活動対象に女性団体が含まれる ・学歴() () 学歴理由: ・経験(実務経験) (3年以上) 経験理由: 業務遂行上必要 理由: 理由:	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B) <input type="checkbox"/> (レベル:)

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輦 ●單車 ○自転車			◎

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概 況	気候(内陸性気候) 気温(15~30℃位) 電気 <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし 水道 <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし
電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)	



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 8 月 5 日

調査者名: 高木 哲也

要請番号(JL 139 - 11 - A - 08)

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
サモア	職種 木工 (コード 2003) 指導科目	◎ 新規 ○ 交替 代目	◎ 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV		
	職種(英) Carpentry 指導科目(英)			1	23 / 3	日系/短期等 年 月 から
				2	23 / 4	
3	24 / 1					

開発課題 職業訓練・技術教育

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 教育スポーツ文化省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education, Sports and Culture
	2)配属先名 (日本語) マタエアバベ中高等学校 (英語) Mataevave College
	3)任地 イバ 首都(アピア)から 北西 方向 50 Km 主要都市(サレロロガ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.1 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) サバイ島で一番 1 大きな町であるサレロロガの近くに位置する公立の中高等学校である。9~13 学年 (14~18 歳位)の生徒約 300 名が在籍する。教員数は 16 名であり、サモア語、英語、数学、科学、生物、物理、社会、会計、家庭科、地理、技術科等を教えている。教員は教育省から派遣されているが、学校施設の運営等は地域住民で構成されている School Committee にて実施されている。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 技術科の授業は 9~11 年生までは必修、12 年生は選択科目となっている。また、12 年生時に上級学校へ進学するために受ける全国統一試験の対象科目ともなっている。しかし、サモア全土で技術科教員が不足しており、技術科教育のレベルも低く十分な教育が実施できていないのが現状である。それらの問題を少しでも改善する必要性から今回の隊員要請となった。隊員は通常の配属先での活動と並行し、教育省の要請に応じてサモアの技術科教師を対象とした研修会を実施してきた。	
	2) 期待される具体的業務内容 ・技術科の授業を同僚と担当する。 ・現在ある機材や工具の効率的な維持・管理方法等に取り組む。 ・必要に応じて同僚技術科教師に対して技術科教育に対する助言・指導をする。 ・教育省指定のカリキュラムに沿った授業プランを作成し、教材作成、実習の授業等を実施する。 ・同職種のボランティアと協力してサモア人技術科教師を対象とした研修会等を実施して基礎技術の定着を図る。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 技術科教室、一般工具類一式	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 技術科教師 2 名 (同僚教師: 男性、20 代、校長: 男性、50 代)	5) 業務使用言語 (訓練言語は上段) 英語 () ()

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)		
	・教諭免許 ()	・性別 (男性)	性別理由: 学校内の教員住宅に一人で住むため
	・学歴 (専門学校卒)	(業務関連分野)	学歴理由: 学校にて教師として指導するため
	・経験 (実務経験)	(2年以上)	経験理由: 実際に実技を指導するには必要であるため
			理由:
			理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ◎無 ○車輛 ○単車 ○自転車			×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(熱帯海洋性)	気温(25-32℃位)	電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
地域	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 12 月 28 日

要請番号(JL 242 - 11 - A - 02)

調査者名: 後藤 真紀子

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ジャマイカ	職種 木工 (コード 2003) 指導科目	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	職種(英) Carpentry 指導科目(英)			1	23 / 3	年 月 から
				2	23 / 4	
		3	24 / 1			

開発課題 ジャマイカ その他 開発課題

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 / 労働・社会保障省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education and Youth / Ministry of Labour and Social Security
	2) 配属先名 (日本語) NGO ジャマイカ知的障がい協会(JAIDランドルフロベス養護学校) (英語) Jamaica Association on Intellectual Disability Randolph Lopez Scool of Hope
	3) 任地 キングストン 首都(キングストン)から 北 方向 0 Km 主要都市(キングストン)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先のJAIDは、知的障がい者への教育を提供するNGOである。同協会は全国27校の養護学校を展開し、各地方(5箇所)の中心校に配置された校長が他の教員を総括指導している。現在、地方にJOCV3名(木工・体育)、本部にSV1名(障がい児教育)が赴任しており、教師対象の研究授業やワークショップ開催活動も行っている。年間予算(全校)7千万円。特殊教育実施組織としては当国最大規模である。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 配属先となるランドルフロベス養護学校は、5~20才の知的障がい児(者)を対象に特殊教育を行っている。同組織内では最も生徒数が多く、幼稚園~高校までの一貫教育を実施している。学校では基礎教育をはじめ、職業訓練教育(木工・手工芸・園芸他)に強化していく方針である。障がいをもった子供たちへの職業訓練の一環として木工の授業を実施し、将来生徒たちが自立できるような支援を配属先は期待している。
	2) 期待される具体的業務内容 1. 知的障がい者への木工品製作全般の支援・指導(現地で入手可能な木材を利用するとともに、生徒の能力にあわせた作品製作への支援が期待される。) 2. デザインの開発や生徒の作品製作への参加意欲を刺激するような作業プロセスへの改善 3. 将来生徒たちが作成した作品の販売に繋がるような支援・協力 4. JAID所属教師へのワークショップ等を通じた木工技術の指導の実施支援
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 木工製作用の機材
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 教師2名、事務局長(女性)教育開発担当官(女性)秘書、カウンセラー(計7名)および養護学校およびアダルトセンターが併設。校長教員、スタッフ780名、生徒数300名
	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () その他 (パトワ語)
6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (V/N: G) <input type="checkbox"/> (V/N:)	

条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)
・教諭免許() ・性別() 性別理由: ・学歴() () 学歴理由: ・経験 (社会経験) (2年以上) 経験理由: 教師たちと授業(実習)の意見交換が必須 理由: 授業で実習するため 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車	H	P N	x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域 気候(熱帯性気候) 気温(28℃位) 電気安定 不安定 なし
 水道安定 不安定 なし
 電話インターネット可 通話可 不良 なし



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 12 月 28 日

要請番号(JL 242 - 11 - A - 03)

調査者名: 後藤 真紀子

国名	職種/指導科目 (コード 2003)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ジャマイカ	職種 木工	◎ 新規 ○ 交替 代目	◎ 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 3
	指導科目			2	23 / 4
	職種(英) Carpentry 指導科目(英)			3	24 / 1

開発課題 ジャマイカ その他 開発課題

配属概要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 / 労働・社会保障省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education and Youth / Ministry of Labour and Social Security
	2) 配属先名 (日本語) NGO ジャマイカ知的障がい協会(JAIDランダイロ養護学校) (英語) NGO JAID Llandilo School of Special Education
	3) 任地 サブラマ 首都(キングストン)から 西 方向 208 Km 主要都市(キングストン)までの交通手段及び所要時間(車 で約 4 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先のJAIDは、知的障がい者への教育を提供するNGOである。同協会は全国27校の養護学校を展開し、各地方(5箇所)の中心校に配置された校長が他の数校を総括指導している。現在、地方にJOCV3名(木工・体育)、本部にSV1名(障がい児教育)が赴任しており、教師対象の研究授業やワークショップ開催活動も行っている。年間予算(全校)7千万円。特殊教育実施組織としては当国最大規模である。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 配属先は本校(キングストン)に次いで規模の大きい学校であり、同じ地方に位置する他の2つの学校も管轄している。主に5~20才の知的障がい児(者)を対象に特殊教育・職業訓練教育を行っている。JAIDは学校教育に職業訓練教育を取りこんでおり、生徒たちが卒業後の職業訓練に関しても支援していく方針である。木工を授業で実施し、将来生徒たちが自立できるような支援を期待している。
	2) 期待される具体的業務内容 1. 現地教師と協力した中学生~高校生の配属先校及び関連校での木工の授業実施の支援 2. 系列校の現地木工教師を対象にしたサンプル作製やワークショップ等の実施支援や巡回指導の実施 3. 現地で入手できる竹や木を利用した作品のアイデア提供、対象者の障がいにあわせた作品製作支援 4. 将来生徒たちが作成した作品の販売に繋がるような支援・協力

要請概要	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 木工実習のための機材等
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 木工教師 校長・副校長、教員11名、補助教員11名、事務員2名、用務員6名。生徒は中程度の知的障がい児(者)が多い。自閉症・ダウン症児も通学している。生徒数130名程度、11クラス

資格条件	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () その他 (バトワ語) ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許() ・性別() 性別理由: ・学歴() () 学歴理由: ・経験(社会経験) (2年以上) 経験理由: 教師たちと授業(実習)の意見交換が必須理由: 授業で実習するため理由: ・木工品の製作経験	

資格条件	活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ◎無 ○車輛 ○単車 ○自転車		H	P N	X

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地域	気候(熱帯性気候) 気温(28℃位) 電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし 水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし
電話	<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし

平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 23 年 2 月 9 日

要請番号(JL 503 - 11 - A - 01)

調査者名: 大光 英人

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ボツワナ	職種 皮革工芸 指導科目 (コード 2004)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	職種(英) Leather Craft 指導科目(英)			1	23 / 3	年 月 から
				2	23 / 4	
3	24 / 1					

開発課題 行政サービスの向上

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 地方自治省 (受入機関名)(英語) Ministry of Local Government
	2)配属先名 (日本語) セントラル県セロウェ郡庁 (英語) Central district Council, Serowe Sub District Council
	3)任地 セロウェ 首都(ハボロネ)から 北 方向 320 Km 主要都市(ハボロネ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 3 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) セントラル県はボツワナ国の人口と面積の4分の1を占める最大の県であり、広大過ぎるため現在7つ存在する郡をさらに分割し、最終的には22の郡に分ける予定とされている。セロウェ郡では地方自治を行う上であらゆる行政サービスを住民に提供する必要がある。県および郡役所内の要職には近隣国の技術者が就いている場合が多い。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 郡内の遠隔地の居住者は経済活動に係わる機会が少なく、経済活動を促進する試みが必要と考えられている。その一環として、山羊などの皮を利用したバッグ、ジャケット、民族ダンスの衣装等の生産を進めたい意向である。	
	2)期待される具体的業務内容 郡内のコミュニティグループに対して、山羊や野生動物の皮を利用したバッグ、ジャケット、民族ダンス衣装作成の指導を行う。	
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 移動用車両	
4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 地域開発部長1名 ソーシャルワーカー(異なるバックグラウンド数名)	5)業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () (ツワナ語)	6)選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B) <input type="checkbox"/> (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許() ・性別() 性別理由: ・学歴()() 学歴理由: ・経験 (実務経験) (2年以上) 経験理由: 要請先からの要望 理由: 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(サバンナ) 気温(0-40℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)	



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 8 月 23 日

要請番号(JL 012 - 11 - A - 21)

調査者名: 関根 健治

国名	職種 / 指導科目 (コード 2201)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
フィリ ピン	職種 溶接 指導科目	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 3
	職種(英) Welding 指導科目(英)			2	23 / 4
	3			24 / 1	

開発課題 ビジネス・投資環境の整備

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 国家経済開発庁 ボランティア調整局 (受入機関名)(英語) NEDA-PNVSCA
	2) 配属先名 (日本語) ネグロス・オリエンタル州総合職業訓練センター (英語) Provincial Integrated Skills Training Center of Negros Oriental
	3) 任地 ネグロス・オリエンタル州ドゥマゲツテ市 首都(マニラ)から 南東 方向 700 Km 主要都市(ドゥマゲツテ市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 2006年設立の州立職業訓練センターで、州内の未就学若年層、未就労者成人を対象に技術取得と就業率向上をめざし職業訓練を行っている。溶接、自動車整備、電気設備、金属加工、自動車運転技術の5コースを開設しており、各コースとも約2か月の短期コースを毎年開設している。全コースが技術教育技能開発庁(TESDA)の認定を受けている。溶接コースは3クラス(1クラス25人程度)、同校の年間運営費は約4百万円。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 指導内容はTESDAの訓練カリキュラムによって行われている。溶接担当の2名の講師は同センターが開校した2006年以前は民間企業で溶接技術者として働いていたため経験は豊富だが、カリキュラムにそった指導のみで生徒に必要な技術を十分に伝えられていないのが現状である。そのため炭素鋼の被膜アーク溶接に関する授業の進め方や実習方法の改善が必要と判断され隊員の要請となった。あわせて、日本人の仕事に対する姿勢、環境整備(5S、カイゼン)に対する要望も強い。
	2) 期待される具体的業務内容 ① TIG, MIG溶接コースの指導内容、実習方法の見直し及び改善 ② 実習環境の改善 ③ 機材の取り扱いや安全管理に関する助言 ④ 講師に対してステンレス及びアルミ溶接技術の指導 ⑤ 日々の授業を通して不足していると思われる知識、技術について助言、指導する
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 アーク溶接機(AC) 4台、アーク溶接機(AC/DC) 9台、MIG溶接機 1台、バンドソー 2台、 グラインダー 2台

要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚講師 男性2名 40~50歳代 溶接経験15年~20年 指導経験 3年 生徒 ほぼ男性 10歳後半~40歳代 ほとんどの生徒が溶接経験無し	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () その他 (セブアノ語) ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: D) <input type="checkbox"/> (レベル:)
---	--	---	--

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許() ・性別() 性別理由: ・学歴()() 学歴理由: ・経験(実務経験)(2年以上) 経験理由: 専門知識が求められるため。 理由: 理由:
------------------	---

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(熱帯性) 気温(25-35℃位) 電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
----------	--



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 12 月 2 日

要請番号(JL 472-11-A-05)		調査者名: 五十嵐 幸雄				
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
スーダン	職種 溶接 指導科目 (コード 2201)	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	職種(英) Welding 指導科目(英)			1	23 / 3	年 月 から
				2	23 / 4	
	3	24 / 1				
開発課題 基礎教育、技術教育及び職業訓練の提供						
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 労働省 (受入機関名)(英語) Ministry of Labor (SCVTA)					
	2) 配属先名 (日本語) ハルツーム2 職業訓練センター (英語) Khartoum 2 Vocational Training Center					
	3) 任地 ハルツーム州 ハルツーム市 首都(ハルツーム)から 北 方向 0 Km 主要都市(ハルツーム)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 全国各州にある国立の職業訓練校で首都圏にある5校の中の一つ。規模は全国最大。1964年、西ドイツ政府の全面協力により設立。生徒数約1200名、教師45名。修業年限3年。自動車(ディーゼル・ガソリン・電装)、電気(電気設備・TV/ラジオ)、木工、溶接、機械、金属加工、設計、空調(空調設備・エアコン/冷蔵庫)等の料がある。年間予算約9万米ドル。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 職業訓練は国家の産業を支え、発展させるために重要であるとの認識から同国では技術者養成に力を入れている。特に溶接は多くの産業の基礎技術であるが、予算が少なく実習機材はほとんどが設立された1960年代のものを現在も使用している。実社会において溶接技術は「ただくっつける」レベルであり正しい溶接と講師陣のレベルアップのために今回の要請となった。2008年度には日本の無償資金協力による機材が導入されたほか、2009年9月まで短期隊員(職種:職業訓練、元溶接隊員)が講師向けMIG・TIG溶接講習や生徒への実技指導に取り組んだ。なお自動車科では2010年9月から2代目の自動車整備隊員(短期)が活動中である。					
	2) 期待される具体的業務内容 1. 同僚講師を介し、生徒に対する理論、実習指導 2. 溶接科講師への理論及び実習指導 3. 生徒への理論授業(言葉の問題から同僚などの通訳を要する場合があるため流動的) 2011年初めに、同センター上位機関(SCVTA: Supreme Council for Vocational Training and Apprenticeship)にて技術協力プロジェクト開始予定。同プロジェクトとの連携が期待される。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 アーク溶接機、MIG溶接機(FILCORD 253C)、TIG溶接機(SAF ADMIRAL 500AC/DC)、溶接マスク					
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚: 職業訓練高卒(Diploma)卒 経験18年 その他に職業訓練校卒(non diploma)2名がいる 指導対象: 生徒16~18歳くらい		5) 業務使用言語(訓練言語は上段) アラビア語 () ()		6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> (レベル:)	
	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許()・性別() 性別理由: ・学歴()() 学歴理由: ・経験(実務経験)(2年以上) 経験理由: 基礎技術、応用技術の指導のため 理由: 理由:					
活動用交通手段の必要性		研修等	形態	現職教員特別参加制度		
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車				×		
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)						
概地 況域	気候(砂漠気候) 気温(30-45℃位) 電気 <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし 水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし		電話 <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし			

